

問1 内頭蓋底の写真（別冊 No.1）を別に示す。

三叉神経第二枝の上顎神経が頭蓋を貫く孔はどれか。1つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

別冊
問題A No.1写真

問2 顎模型の写真（別冊 No.2）を別に示す。

矢印で示すのはどれか。1つ選べ。

- a 臼傍歯
- b 臼傍結節
- c 臼後歯
- d 臼後結節

別冊
問題A No.2写真

問3 模型写真（別冊 No.3）を別に示す。

矢印が示すのはどれか。1つ選べ。

- a 切歯管
- b 小口蓋孔
- c 大口蓋孔
- d 眼窩下孔

別冊
問題 A No.3 写真

問4 頭蓋骨の写真（別冊 No.4）を別に示す。

矢印を通過するのはどれか。1つ選べ。

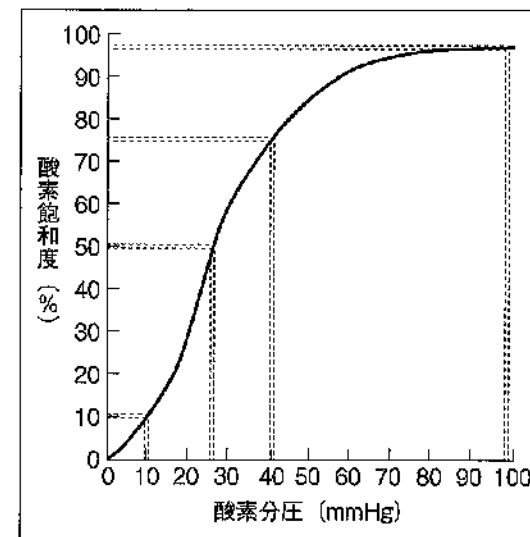
- a 頰神経
- b 頰骨神経
- c 下歯槽神経
- d 眼窩下神経

別冊
問題 A No.4 写真

問5 細胞小器官とその働きとの組合せで正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 核——異物の分解
- b ゴルジ体——糖の修飾
- c リソソーム——タンパク質の合成
- d ミトコンドリア——エネルギーの産生

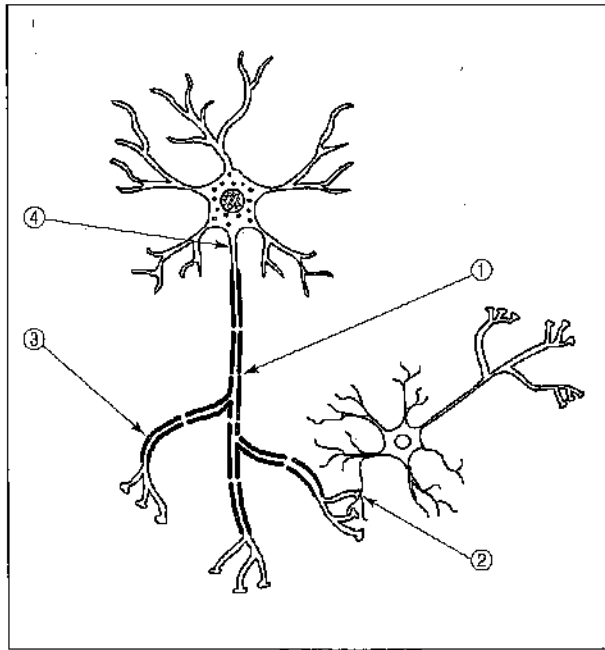
問6 ヘモグロビンの酸素解離曲線を図に示す。



動脈血におけるヘモグロビンの酸素飽和度はどれか。1つ選べ。

- a 96%
- b 75%
- c 50%
- d 10%

問7 神経細胞を模式図に示す。



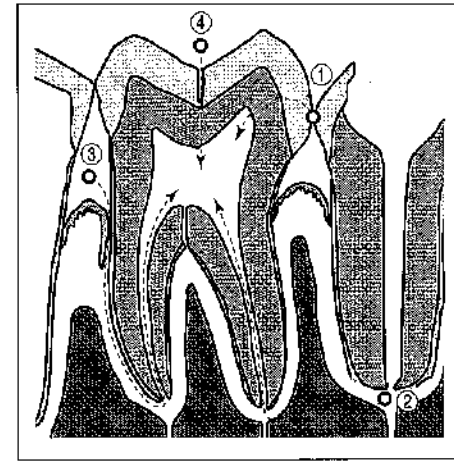
シナプスはどれか。1つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

問8 安静時に比べて呼吸が促進されるのはどれか。2つ選べ。

- a 睡眠
- b 運動
- c 体温上昇
- d 血中酸素濃度上昇

問9 う蝕臼歯の断面図を示す。



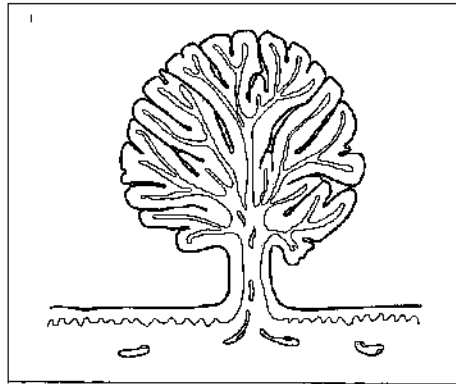
急性上行性歯髄炎を起こす感染経路はどれか。2つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

問10 毛舌（黒毛舌）で著しく長くなる舌乳頭はどれか。1つ選べ。

- a 茸状乳頭
- b 糸状乳頭
- c 葉状乳頭
- d 有郭乳頭

問11 歯肉にできた腫瘍を切除した断面を図に示す。



この腫瘍はどれか。1つ選べ。

- a 骨腫
- b 乳頭腫
- c 扁平上皮癌
- d エナメル上皮腫

問12 補体の作用はどれか。1つ選べ。

- a 食食
- b 溶菌
- c 抗原提示
- d 抗体産生

問13 コプリック斑を生じる疾患の原因ウイルスはどれか。1つ選べ。

- a 麻疹ウイルス
- b Epstein Barr ウイルス
- c サイトメガロウイルス
- d 水痘・帯状疱疹ウイルス

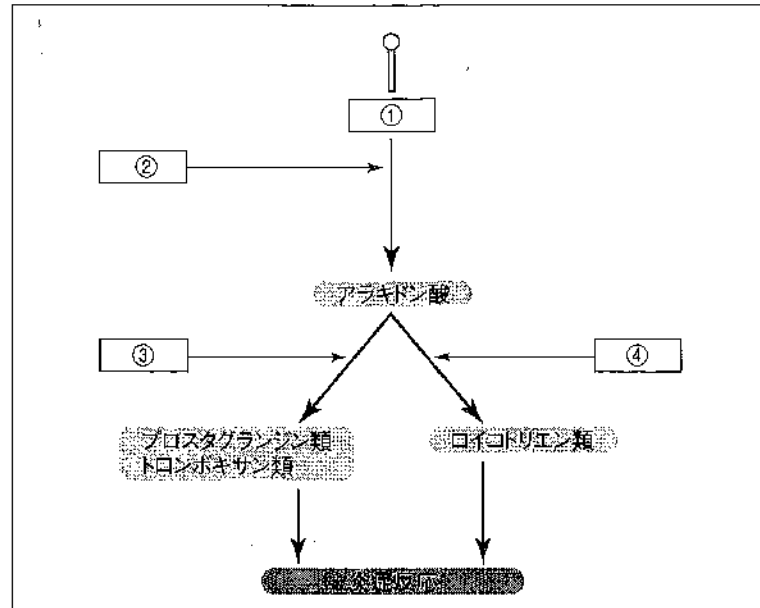
問14 薬物の連用により薬効が減弱する現象はどれか。2つ選べ。

- a 蓄積
- b 耐性
- c 依存
- d タキフィラキシー

問15 味覚障害を生じる薬物はどれか。1つ選べ。

- a ジアゼパム
- b カプトプリル
- c ニフェジピン
- d テトラサイクリン

問16 アラキドン酸カスケードを図に示す。



アスピリンの薬理作用の作用点はどれか。1つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

問17 プラークから分離した細菌の特徴を表に示す。

グラム染色性	陽性
形状	桿菌
O ₂ 態度	通性嫌気性

考えられるのはどれか。1つ選べ。

- a *Veillonella*
- b *Bacteriodes*
- c *Actinomyces*
- d *Fusobacterium*

問18 CPI (2013) の評価コードで正しいのはどれか。1つ選べ。

- a プラークの付着：1
- b 歯肉の自発性出血：2
- c 歯肉の退縮：3
- d 6 mm 以上の歯周ポケット：2

問19 口臭症と診断された患者に対して口臭測定を行った結果、卵の腐敗臭のような臭いが感じられた。原因物質として考えられるのはどれか。

1つ選べ。

- a 脂肪酸
- b 硫化水素
- c メチルメルカプタン
- d ジメチルサルファイド

問20 我が国の母子保健施策で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 妊産婦の訪問指導は市町村が行う。
- b 母子健康手帳は都道府県が交付する。
- c 自立支援医療の医療給付は唇顎口蓋裂の児童に適用できる。
- d 低出生体重児の届出対象は出生時 2,000 g 未満の乳児である。

問21 プラーク中より分離し、グラム染色した細菌の像（別冊 No. 5）を別に示す。

考えられる細菌種はどれか。2つ選べ。

- a *Treponema denticola*
- b *Streptococcus mutans*
- c *Streptococcus sobrinus*
- d *Porphyromonas gingivalis*

別冊
問題 A No. 5 写真

問22 第一大臼歯へのフッ化物歯面塗布を行う時期でう蝕予防効果が最も期待されるのはどれか。1つ選べ。

- a 7 歳頃
- b 9 歳頃
- c 11 歳頃
- d 22 歳頃

問23 糖質による洗口 30 分後のプラークの pH の比較で正しいのはどれか。1つ選べ。

- a デンプン<スクロース
- b デンプン<マルトース
- c マルトース<ソルビトール
- d ソルビトール<スクロース

問24 近年、我が国において死亡率の低下が平均寿命の延びに最も影響を与える死因はどれか。1つ選べ。

- a 肺炎
- b 心疾患
- c 悪性新生物
- d 脳血管疾患

問25 平成 30 年の我が国における結核、コレラ、腸管出血性大腸菌感染症および後天性免疫不全症候群（無症候性キャリアを含む）の患者報告数を表に示す。

疾病	①	②	③	④
患者数（人）	4	1,301	3,854	22,448

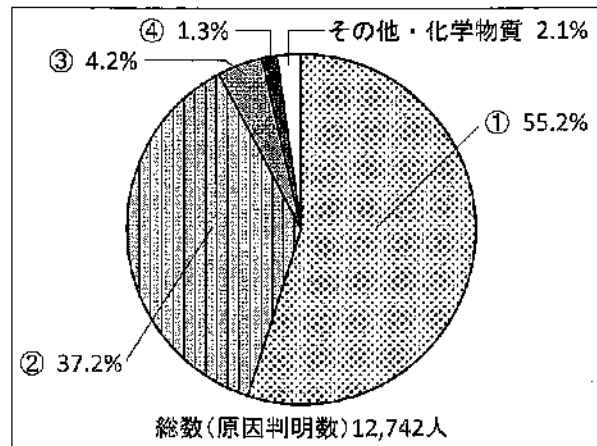
結核はどれか。1つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

問26 職業性疾病とその要因との組合せで正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 白ろう病——騒音
- b 潜函病——局所振動
- c 腰痛症——作業姿勢
- d アレルギー性疾患——有機粉じん

問27 病因物質別の食中毒患者数（令和元年「食中毒発生状況」より）を図に示す。



①はどれか。1つ選べ。

- a 細菌
- b 自然毒
- c 寄生虫
- d ウイルス

問28 コホート研究と比べた患者対照研究の特徴はどれか。1つ選べ。

- a 研究期間が長い。
- b 寄与危険を推定できる。
- c 多くの経費を必要とする。
- d 発生頻度の低い疾患に有効である。

問29 院内感染対策の基本はどれか。2つ選べ。

- a 手洗いの励行
- b 診療時間の短縮
- c 院内の環境整備
- d 抗菌薬の予防投与

問30 平成30年に労働者に実施された一般定期健康診断における心電図検査、肝機能検査、血中脂質検査および血糖検査の有所見率を表に示す。

検査	有所見率 (%)
①	9.9
②	11.7
③	15.5
④	31.8

④はどれか。1つ選べ。

- a 心電図検査
- b 肝機能検査
- c 血中脂質検査
- d 血糖検査

問31 介護保険法により「要介護者などが適切なサービスを利用できるように市町村やサービス事業者との連絡調整などを行う者」と規定されているのはどれか。1つ選べ。

- a 保健師
- b 訪問介護員
- c 社会福祉士
- d 介護支援専門員

問32 インフォームド・コンセントの定義で、に入る語句の組合せで正しいのはどれか。1つ選べ。

①のある患者が、自分に対してなされる診療行為について、②から適切な情報を与えられ、それらについて理解し、納得したうえで、③に②に与える同意である。

- | | | |
|------------------------|------------------------|------------------------|
| <input type="text"/> ① | <input type="text"/> ② | <input type="text"/> ③ |
| a 判断能力 | 家族 | 能動的 |
| b 専門的知識 | 医師 | 他発的 |
| c 同意能力 | 医師 | 自発的 |
| d 医療情報 | 家族 | 意図的 |

問33 高齢者の口腔機能に直接影響を与える要因はどれか。2つ選べ。

- a 歯肉退縮
- b 歯の喪失
- c 唾液分泌の変化
- d セメント質の肥厚

問34 歯科治療時の医療面接で得られる情報とその内容との組合せで正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 主訴——咬むと右上大臼歯部に痛みがある
- b 現病歴——糖尿病の治療中
- c 既往歴——3年前に虫垂炎の手術をした
- d 家族歴——娘から口が臭いと言われた

問35 歯科衛生士が行う歯科予防処置はどれか。2つ選べ。

- a 歯周ポケット内の消毒
- b 歯肉縁上歯石の機械的除去
- c 露出歯根面へのフッ化物塗布
- d 根分岐部病変への抗菌薬貼付

問36 白血球について正しいのはどれか。2つ選べ。

- a リンパ球は顆粒球とよばれる。
- b リンパ球は抗原を認識し抗体を産生する。
- c 炎症性疾患があると核形の左方移動が起こる。
- d 白血球数の基準値は4,000～8,000個/mLである。

問37 血圧について正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 血圧は測定時間による変動はない。
- b 一般的に女性のほうが血圧が高い傾向にある。
- c 脈圧とは最高血圧と最低血圧の差のことである。
- d 正常血圧は最高血圧が130 mmHg未満、最低血圧85 mmHg未満である。

問38 セルフエッチングプライマーシステムについて正しいのはどれか。2つ選べ。

- a スリーステップシステムである。
- b 処理歯面を水洗する必要がない。
- c ウェットボンディング法である。
- d 酸性レジンモノマーが配合されている。

問39 歯の漂白法用の器具の写真(別冊 No. 6)を別に示す。

この漂白法の特徴はどれか。1つ選べ。

- a 過酸化水素水を使用する。
- b 短時間で施術が終了する。
- c 失活歯であることが前提である。
- d 多数歯を対象とすることが可能である。

別 冊
問題 A No. 6 写真

問40 16歳の女性。上顎左側中切歯のう蝕に対しコンポジットレジン修復を行うことになった。窩洞形成後に歯髄保護を行っている口腔内写真(別冊 No. 7)を別に示す。

窩洞形態として正しいのはどれか。1つ選べ。

- a 3級単純窩洞
- b 3級複雑窩洞
- c 4級単純窩洞
- d 4級複雑窩洞

別 冊
問題 A No. 7 写真

問41 55歳の男性。歯肉からの排膿を主訴に来院した。

疑われる疾患はどれか。2つ選べ。

- a 急性歯髄炎
- b 慢性歯髄炎
- c 慢性歯周炎
- d 慢性化膿性根尖性歯周炎

問42 50歳の女性。1週間前に上顎右側第一大臼歯のインレーが脱落し、冷水痛と食片圧入時の疼痛を自覚し来院した。診査時、う窩を探針で触れると激痛を訴えた。口腔内写真（別冊 No. 8）を別に示す。

処置を行うにあたって準備する器材はどれか。2つ選べ。

- a Kファイル
- b スプレッター
- c ガッタパーチャポイント
- d 電氣的根管長測定器

別冊
問題 A No. 8 写真

問43 72歳の女性。歯石の除去を希望して来院した。口腔内写真（別冊 No. 9）を別に示す。

矢印が示す物質について正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 歯肉炎の原因となる。
- b 主に歯肉溝滲出液に由来する。
- c 処置はルートプレーニングから行う。
- d ブラッシングでは除去することができない。

別冊
問題 A No. 9 写真

問44 メンテナンスの間隔の決定の要素になるのはどれか。2つ選べ。

- a 性別
- b 治療来院回数
- c リスクファクターの有無
- d 患者のプラークコントロールレベル

問45 上顎総義歯を製作するための精密印象において印象域に必要とされる解剖学的指標として正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 頬棚
- b 外斜線
- c 切歯乳頭
- d ハミュラーノッチ

問46 総義歯における前歯部人工歯の選択について正しいのはどれか。2つ選べ。

- a SPA要素を考慮する。
- b 顎間距離を考慮する。
- c 咬合圧の負担域の状態を考慮する。
- d 顔面の正面観の輪郭を参考にする。

問47 化学的安定性に優れた材料で製作されたクラウンの装着前後の写真（別冊 No. 10）を別に示す。

このクラウンの特徴はどれか。2つ選べ。

- a 衝撃に弱い。
- b 審美性に優れている。
- c 無髄歯にのみ応用される。
- d アレルギーを起こしやすい。

別 冊
問題 A No. 10 写真

問48 総義歯製作において垂直的顎間関係決定に活用されるのはどれか。1つ選べ。

- a タッピング
- b 下顎安静位
- c ワルクホッフ小球
- d ゴシックアーチ描記

問49 出血を伴う疾患とその特徴との組合せで正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 急性骨髄性白血病——白血病裂孔
- b 血小板無力症——伴性劣性遺伝
- c 血友病——常染色体劣性遺伝
- d 播種性血管内凝固亢進症候群（DIC）——多発性血栓

問50 パノラマエックス線写真（別冊 No. 11 A）と抜歯鉗子の写真（別冊 No. 11B）を別に示す。

この鉗子を使用する部位はどれか。1つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

別 冊
問題 A No. 11A, B 写真

問51 ウイルスが原因で起こるのはどれか。2つ選べ。

- a 扁平苔癬
- b 帯状疱疹
- c 手足口病
- d カンジダ症

問52 マルチブラケット装置の写真(別冊 No. 12)を別に示す。

各部位の名称で正しいのはどれか。1つ選べ。

- a ①—フック
- b ②—バンド
- c ③—アーチワイヤー
- d ④—リングルアーチ

別冊

問題 A No. 12 写真

問53 機能性不正咬合の成り立ちで正しいのはどれか。1つ選べ。

- a 主に遺伝に起因する。
- b 主に歯や顎骨の形態などによる。
- c 早期接触や咬頭干渉により下顎が偏位することによる。
- d 咀嚼筋、口唇、頬などの口腔周囲顔面筋の機能異常による。

問54 顎整形力を作用させる目的はどれか。1つ選べ。

- a 歯列の状態を維持して後戻りを防ぐ。
- b 顎骨の成長を促進または抑制させる。
- c 顎変形症患者の顎骨の変形を是正する。
- d 歯列や顎骨への口腔周囲筋の作用を排除する。

問55 保定で正しいのはどれか。1つ選べ。

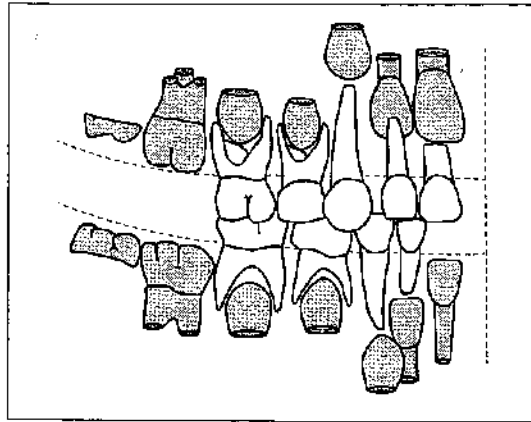
- a 矯正力に対する抵抗
- b 口腔周囲筋の訓練法
- c 後戻り防止のための処置
- d 乳歯の早期喪失に伴う処置

問56 健常な発達を示す3歳児。初めての歯科診療で恐怖を示している。

対応法で適切なのはどれか。2つ選べ。

- a モデリング法
- b Tell-Show-Do 法
- c タイム・アウト法
- d ハンドオーバーマウス法

問57 歯の萌出状態を図に示す。



この時期の小児について正しいのはどれか。1つ選べ。

- a 恐れの対象は視覚刺激である。
- b 身長は出生時の約2倍である。
- c 手根骨の化骨数は3程度である。
- d 知っている単語数が急増する時期である。

問58 通院困難者に対する歯科訪問診療の利点はどれか。2つ選べ。

- a 生活環境で実施可能である。
- b 必要な検査がすぐに行える。
- c 診療環境の構築が不要である。
- d 寝たきりの状態でも対応できる。

問59 高齢者にみられる加齢変化はどれか。2つ選べ。

- a 味覚の増加
- b 味覚閾値の上昇
- c 口腔粘膜の萎縮
- d 唾液分泌量の増加

問60 医療面接の際、ビスホスホネート製剤について特に注意して聴取すべき対象はどれか。2つ選べ。

- a 女性
- b 喫煙者
- c 高齢者
- d 高度の肥満患者

問61 WHOのICF(国際生活機能分類)について正しいのはどれか。1つ選べ。

- a 環境因子を考慮した分類である。
- b 社会的不利を中心に分類している。
- c 社会への参加を制約することを目的とする。
- d さまざまな病気を診断するための分類表である。

問62 障害児の誤嚥性肺炎が生じる期は主としてどれか。1つ選べ。

- a 先行期
- b 準備期
- c 口腔期
- d 咽頭期

問63 重度の歯周病に移行しやすいのはどれか。2つ選べ。

- a 根間の離開度が狭い。
- b 歯槽骨吸収が少ない。
- c ルートトランクが短い。
- d 歯の動揺度が0である。

問64 45歳の男性。下顎左側白歯部舌側の口腔内写真（別冊 No. 13A）と
エックス線写真（別冊 No. 13B）を別に示す。

口腔内写真とエックス線写真から読みとれるのはどれか。2つ選べ。

- a プラーク
- b 歯肉縁下歯石
- c 根分岐部病巣
- d 歯根膜腔の拡大

別冊
問題 A No. 13A, B 写真

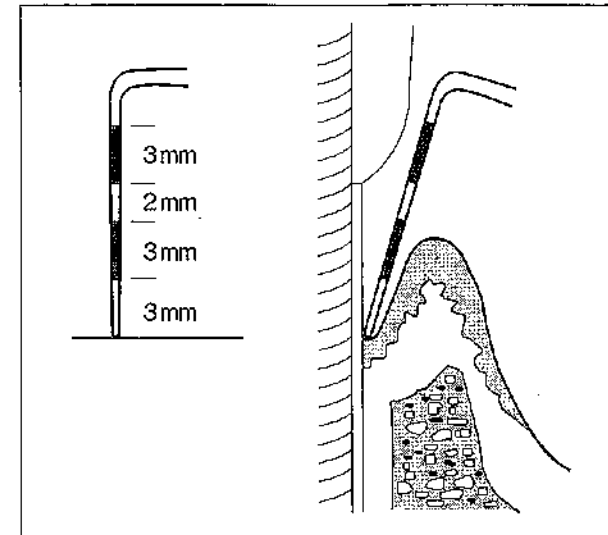
問65 器具の写真（別冊 No. 14）を別に示す。

この器具の操作で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 上顎用は A である。
- b 垂直的深さを測定する。
- c 診査部位は6点法で行う。
- d 根分岐部に水平的に挿入する。

別冊
問題 A No. 14 写真

問66 図を示す。



アタッチメントレベル（AL）とプロービングデプス（PD）の値の組合せ
で正しいのはどれか。1つ選べ。

- | | AL | PD |
|---|------|--------|
| a | 3 mm | — 6 mm |
| b | 6 mm | — 3 mm |
| c | 5 mm | — 8 mm |
| d | 8 mm | — 5 mm |

問67 56歳の女性。口臭が気になり来院した。

女性への説明で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 口臭は満腹時に強くなります。
- b 口臭は歯周病と関係があります。
- c 口臭の原因は口の中にいる細菌です。
- d 口臭は唾液の分泌量が多くなると強くなります。

問68 45歳の男性。数か月前から歯磨き時に右下奥歯から出血していたが、痛みはないので来院しなかったという。昨夜の歯磨き時に出血がいつもより多かったため本日来院。下顎右側臼歯部のエックス線写真（別冊 No. 15）を別に示す。

一般診査用器具に加え準備するのはどれか。2つ選べ。

- a ストップング
- b デンタルフロス
- c ファーケーションプローブ
- d シックルタイプスケーラー

別 冊
問題 A No. 15 写真

問69 グレーシータイプキュレットスケーラーの写真（別冊 No. 16）を別に示す。

下顎右側第一大臼歯舌側遠心部を操作するのに適するスケーラーはどれか。

1つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

別 冊
問題 A No. 16 写真

問70 58歳の女性。歯科医師の指示により超音波スケーラーを使用し、スケーリングを行うことになった。

操作で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a チップは歯面に対して40°で使用する
- b 術前に薬液によるイリゲーションを行う。
- c 歯石の硬さ、量に応じてパワーを変える。
- d 深い歯周ポケットへの対応は不可能である。

問71 30歳の男性。患者の下顎前歯部舌側の写真（別冊 No. 17A）と使用する器具の写真（別冊 No. 17B）を別に示す。

この器具の使用方で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a ステインの除去に用いる。
- b 歯面にノズルを密着させる。
- c 歯面に対して小さな円を描くようにする。
- d 噴射の方向は切縁側から歯肉側に向ける。

別 冊
問題 A No. 17A, B 写真

問72 1歳7か月の男児。う蝕予防のため母親とともに来院した。1歳6か月
児歯科健康診査でO₂型と判定されたという。

適切な対応はどれか。2つ選べ。

- a フッ化物歯面塗布
- b フッ化ジアンミン銀塗布
- c 家庭におけるフッ化物洗口
- d 母親への口腔保健管理についての指導

問73 フッ化物応用法とフッ素濃度との組合せで正しいのはどれか。2つ選
べ。

- a フッ化物歯面塗布法———9,000 ppm
- b フッ化物配合歯磨剤———1,500 ppm
- c フッ化物洗口法（毎日法）——900 ppm
- d 水道水フロリデーション———100 ppm

問74 歯周治療のメンテナンスへ移行する際の臨床的な条件はどれか。2
つ選べ。

- a BOPは（-）である。
- b PCRが20%以下である。
- c 歯の動揺は0か1度のみである。
- d 歯周ポケットが6mm以下で推移している。

問75 器材の写真（別冊 No. 18）を別に示す。

この器材を使用するう蝕活動性試験で正しいのはどれか。1つ選べ。

- a 37°Cで2日間培養する。
- b 上顎臼歯頬側のプラークを採取する。
- c 色調が黄色に変化したら高リスクと判定する。
- d 透明フィルムで両側から押さえ込み嫌気状態にする。

別 冊
問題 A No. 18 写真

問76 6歳の男児（体重21 kg）。リン酸酸性フッ化ナトリウム溶液（APF 溶
液第2法）を用いて歯面塗布を行うこととなった。

綿球1つが0.1 mLの溶液を含むとしたとき、誤飲して悪心・嘔吐が生じる
可能性がある綿球数はどれか。1つ選べ。

- a 23個
- b 33個
- c 37個
- d 47個

問77 器材の写真（別冊 No. 19）を別に示す。

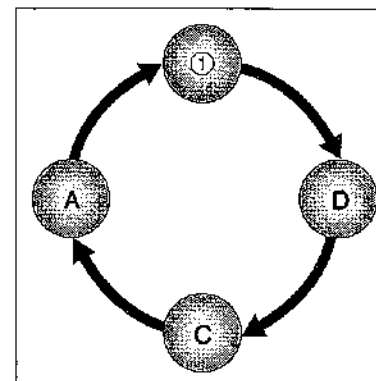
グラスアイオノマー系充填材による小窩裂溝充填法で用いるのはどれか。

2つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

別 冊
問題 A No. 19 写真

問78 ある地域の保健事業を行うにあたって使用した手法の概念を図に示す。



①に該当するのはどれか。1つ選べ。

- a 評価に準じた改善
- b 健康教育、健康調査、予防処置
- c 情報収集、問題の分析、対策の検討
- d アウトカム評価、アウトプット評価、プロセス評価

問79 パーソナリティーを調べる方法はどれか。2つ選べ。

- a KJ法
- b YGテスト
- c ブレーンストーミング
- d ロールシャッハ・テスト

問80 ヘルスプロモーションの概念に基づいているのはどれか。2つ選べ。

- a 一次医療機関の充実
- b 大規模災害時の医療支援
- c 一般高齢者の地域支援事業への参加
- d 市町村による「生活習慣病予防教室」の開催

問81 口腔内所見において虐待を疑うポイントはどれか。2つ選べ。

- a 舌の乾燥
- b 歯肉の発赤
- c 口唇の腫脹
- d 前歯の破折

問82 てんかん患者の特徴・対応について適切なのはどれか。2つ選べ。

- a 発作時は転倒による外傷に気をつける。
- b てんかん発作を起こした場合はすぐに救急車をよぶ。
- c 抗てんかん薬の副作用として歯肉増殖がみられる場合がある。
- d 発作時は割りばしを口の中に入れて舌をかまないようにさせる。

問83 写真（別冊 No. 20）を別に示す。

この口腔清掃用具について正しいのはどれか。2つ選べ。

- a プラーク除去効果が高い。
- b 食物残渣の除去に適している。
- c 使用後は乾燥させ、繰り返し使用する。
- d スポンジのわき腹を回転させながら使用する。

別冊 問題 A No. 20 写真

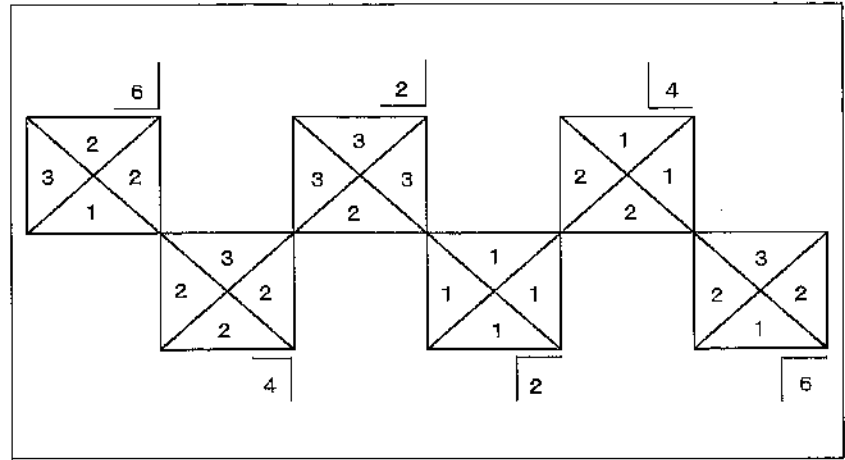
問84 19歳の女性。6か月に一度の定期健康診査で来院した。以前にもブラッシング指導を受けたが、どうしても前歯が磨きにくいと訴えがあった。この患者の前歯部の写真（別冊 No. 21）を別に示す。

適切な指導内容はどれか（歯式を FDI 表示で示す）。2つ選べ。

- a 22 唇側面にタフトブラシを当てながら「この小さなブラシで磨いてください」と伝えた。
- b 32、33 歯間部に歯間ブラシを当てながら「この小さなブラシで歯の間を磨いてください」と伝えた。
- c 11、21 近・遠心面を1歯ずつの縦磨き法の要領で「歯ブラシの毛先を当てて縦に小さく動かしてください」と伝えた。
- d 11、21 唇側面をローリング法の要領で「歯ブラシのわき腹を使い、歯ブラシを回転させるように磨いてください」と伝えた。

別冊
問題 A No. 21 写真

問85 27歳の男性。歯垢染色後の Silness と Löe による PII (Plaque Index) のスコアを図に示す。



個人の PII はどれか。1つ選べ。

- a 1.9
- b 2.5
- c 11.5
- d 46

問86 図を示す。



このマークについて正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 特別用途食品マークである。
- b 保健機能食品の1つである。
- c 表示の許可は厚生労働省が行う。
- d 特定の保健の効果が科学的に証明されている食品につけられる。

問87 35歳の男性。10年以上、1日20本の喫煙習慣があるという。口腔内
写真(別冊 No. 22)を別に示す。

写真からわかる口腔内の状況について正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 白斑症が認められる。
- b ステップリングが消失している。
- c 歯面の顕著な着色は認められない。
- d 歯肉にメラニン色素が沈着している。

別冊
問題 A No. 22 写真

問88 食事摂取基準において70歳の値が30歳と同じであるのはどれか。2
つ選べ。

- a カルシウム推奨量
- b タンパク質推奨量
- c 脂肪エネルギー比率
- d 推定エネルギー必要量

問89 栄養素の消化吸収について正しいのはどれか。1つ選べ。

- a 果糖はブドウ糖よりも吸収が速い。
- b ビタミンCは非ヘム鉄の吸収を抑制する。
- c α デンプンは β デンプンよりも消化がよい。
- d 能動輸送とはATPを必要としない栄養素の吸収方法をいう。

問90 食品名と「6つの基礎食品」の組合せで正しいのはどれか。2つ選べ。

- a わかめ——第2群
- b にんじん——第3群
- c バター——第4群
- d 大豆——第5群

問91 78歳の男性。脳出血後遺症により軽度の嚥下障害が残った。経口摂取開始後の間接訓練の様子の写真（別冊 No. 23）を別に示す。

この訓練の目的はどれか。1つ選べ。

- a 嚥出力の向上
- b 舌筋力の獲得
- c 喉頭挙上の改善
- d 嚥下反射の惹起

別 冊
問題 A No. 23 写真

問92 60歳の男性。脳梗塞で一週間前に入院し、投薬による内科的治療を受けている。病棟での口腔ケアの依頼を受け、パルスオキシメーターを装着して口腔ケアを実施した。

口腔ケア実施中の経皮的動脈血酸素飽和度 (SpO₂) が96%を示す場合の対応で適切なのはどれか。1つ選べ。

- a 誤嚥の確認を行う。
- b 担当医に連絡する。
- c 口腔ケアを続ける。
- d バイタルの確認をする。

問93 地域歯科保健事業におけるアウトカム評価について正しいのはどれか。1つ選べ。

- a 保健事業の実施回数
- b 受診者数などの保健事業量
- c 保健事業の実施過程・質の評価
- d 医療費の減少などの保健事業の成果

問94 鉛を取り扱う事業所で歯科衛生教育を行うことになり、初めに職業性歯科疾患の発症がないか、対象者自身に口腔観察してもらうことにした。観察部位として適切なのはどれか。1つ選べ。

- a 辺縁歯肉
- b 歯頸部歯面
- c 歯石沈着部
- d 前歯部唇面・切縁

問95 1歳2か月の男児。母親が上顎左側第一乳白歯部の腫脹を気にして来院した。触診による疼痛は認められない。口腔内写真（別冊 No. 24）を別に示す。

疑われる疾患はどれか。1つ選べ。

- a 歯肉膿瘍
- b 粘液嚢胞
- c 萌出性嚢胞
- d ペドナーアフタ

別 冊
問題 A No. 24 写真

問96 80歳の女性。脳卒中の後遺症で左側の上下肢に軽い麻痺がみられ、障害高齢者の日常生活自立度（寝たきり度）はランク B1 である。

この要介護者の居宅における留意点について正しいのはどれか。1つ選べ。

- a 車椅子移乗時は介助を行う。
- b 食事は食卓へ移動して行う。
- c 食事中はテレビをつけたままにする。
- d 歯磨きはベッド上で行うようにする。

問97 23歳の女性。歯の着色が気になり来院した。幼少期から耳が聞こえにくいのことで補聴器を使用している。

この患者への対応で適切なのはどれか。2つ選べ。

- a あらかじめ筆談の準備をしておく。
- b 歯科診療中は補聴器の音量を調節してもらう。
- c 手話通訳者がいる場合はそちらを見て話すようにする。
- d 誘導者の右手腕を持ってもらい半歩前を歩いて誘導する。

問98 78歳の男性。検査結果を表に示す。

- | |
|--------------------------|
| ① CRP : 3.5 mg/dL |
| ② HbA1c (NGSP 値) : 6.1% |
| ③ RSST : 2 回/30 秒 |
| ④ γ -GT : 19 IU/L |

注意が必要な検査項目はどれか。2つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

問99 85歳の女性。脳梗塞の後遺症による半身麻痺で車椅子にて来院した。診療台への移乗で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 車椅子のフットレストを上を上げる。
- b 診療台を車椅子のシートよりも高くする。
- c 背中に手を当て身体の向きを変えて移乗する。
- d 麻痺側に診療台がくるように車椅子を寄せる。

問100 60歳の女性。義歯の再製作のため概形印象採得を行うことになった。

嘔吐反射が強いことを自覚している。

対応で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 水平位をとる。
- b 鼻呼吸を促す。
- c 頭を前方に傾けてもらう。
- d 上顎から先に印象採得を行う。

問101 36歳の女性。下顎左側第一大臼歯の審美修復を希望して来院した。

製作した修復物の写真（別冊 No. 25）を別に示す。

接着に適しているのはどれか。1つ選べ。

- a リン酸亜鉛セメント
- b 接着性レジンセメント
- c グラスアイオノマーセメント
- d ポリカルボキシレートセメント

別冊

問題 A No. 25 写真

問102 5級窩洞のコンポジットレジン修復に使用するのはどれか。1つ選べ。

- a ウェッジ
- b マトリックスバンド
- c セルロイドストリップス
- d サービカルマトリックス

問103 写真（別冊 No. 26）を別に示す。

上顎大白歯部に用いるのはどれか。1つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

別冊

問題 A No. 26 写真

問104 写真（別冊 No. 27）を別に示す。

行っているのはどれか。2つ選べ。

- a バキュームによる煙の吸引
- b プラガーによる側方加圧充填
- c ガッタパーチャポイントの挿入
- d ガッタパーチャポイントの切断

別冊

問題 A No. 27 写真

問105 器具の先端の写真（別冊 No. 28）を別に示す。

この器具を用いる歯周外科治療はどれか。2つ選べ。

- a 新付着術
- b 歯肉切除術
- c フラップ手術
- d 歯周ポケット搔爬術

別冊

問題 A No. 28 写真

問106 写真（別冊 No. 29）を別に示す。

この器材を使用するのはどれか。1つ選べ。

- a 平行測定
- b 咬合音検査
- c パントグラフ法
- d ゴシックアーチ描記法

別冊

問題 A No. 29 写真

問107 写真（別冊 No. 30）を別に示す。

使用している器材はどれか。2つ選べ。

- a 歯肉圧排綿糸
- b ジンパッカー
- c デンタルフロス
- d ポケットプローブ

別冊

問題 A No. 30 写真

問108 クラウンの試適方法について正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 咬合関係はバイトワックスで確認する。
- b 辺縁適合度はエキスペローラーで確認する。
- c 内面の適合度はホワイトシリコーンで確認する。
- d 隣接面コンタクトポイントはストリップスで確認する。

問109 器具の写真（別冊 No. 31）を別に示す。

この器具を使用する部位はどれか。1つ選べ。

- a 上顎小白歯部
- b 下顎小白歯部
- c 上顎大白歯部
- d 下顎大白歯部

別 冊
問題 A No. 31 写真

問110 縫合時の補助で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 口底粘膜の縫合には角針の準備を行う。
- b 処置終了後に使用した針の数を確認する。
- c 持針器の先端から 5 mm 程度下方に縫合針を保持する。
- d 弾機孔に押しつけた縫合糸の損傷部は折り返しの方向へずらす。

写真 No. 1 (問 1)

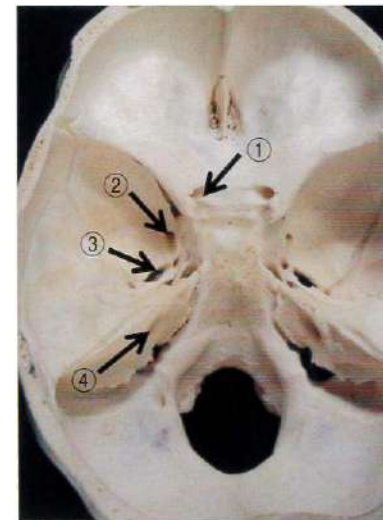


写真 No. 2 (問 2)

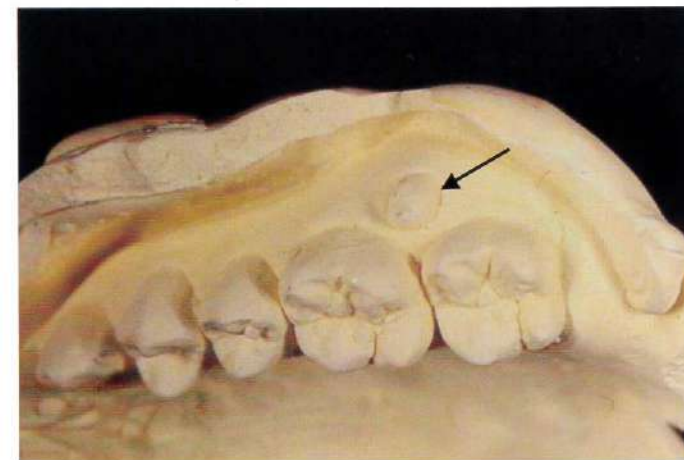


写真 No. 3 (問 3)

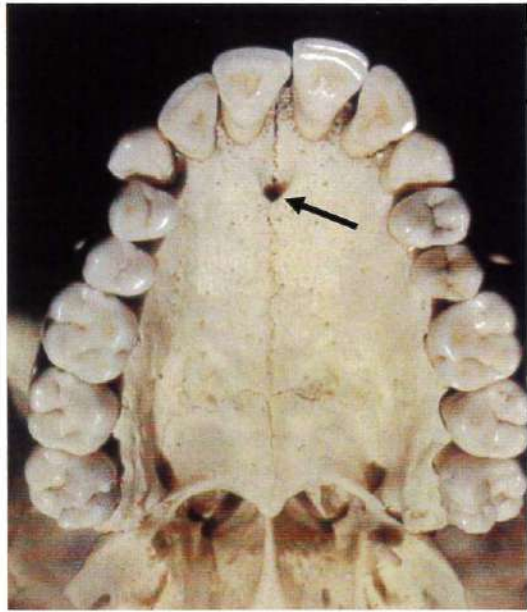


写真 No. 4 (問 4)



写真 No. 5 (問 21)



写真 No. 6 (問 39)



写真 No. 7 (問 40)



写真 No. 8 (問 42)



写真 No. 9 (問 43)



写真 No. 10 (問 47)

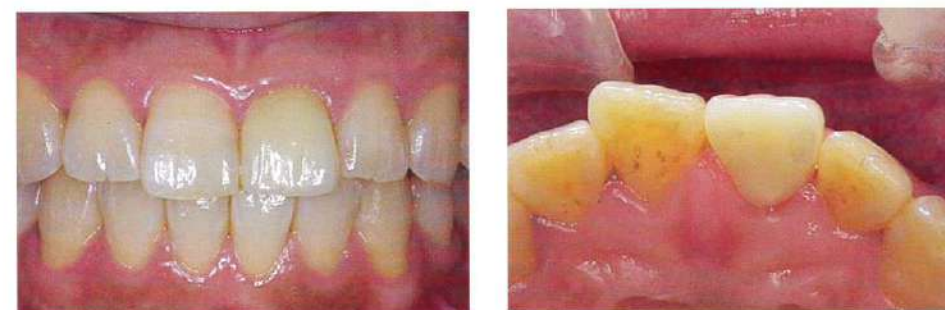
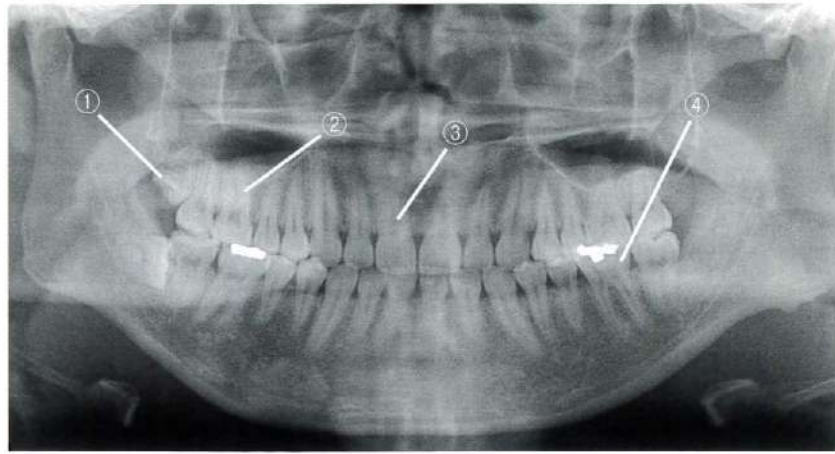


写真 No. 11

(問 50)



A



B

写真 No. 12

(問 52)

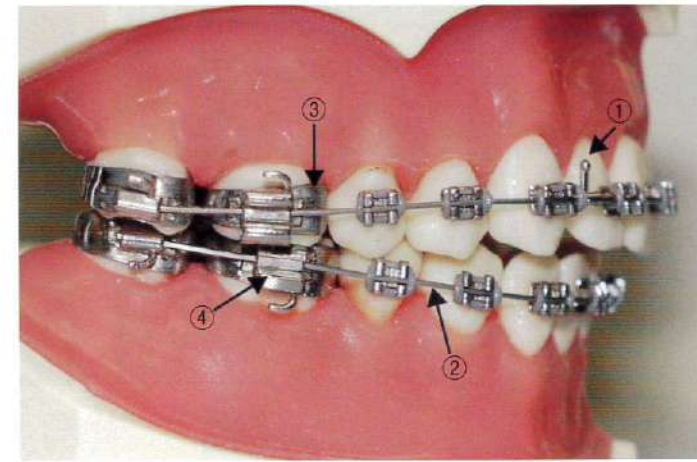


写真 No. 13

(問 64)

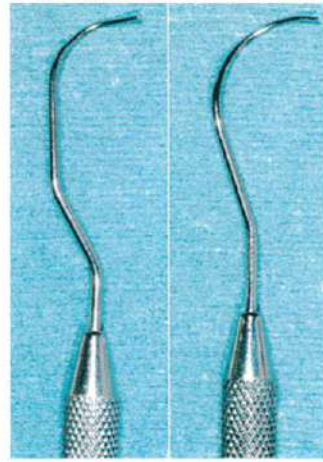


A



B

写真 No. 14 (問 65)



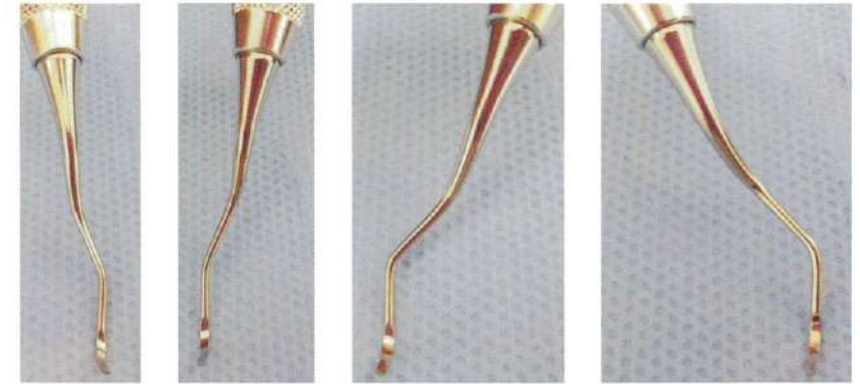
A

B

写真 No. 15 (問 68)



写真 No. 16 (問 69)



①

②

③

④

写真 No. 17 (問 71)



A



B

写真 No. 18 (問 75)



写真 No. 19 (問 77)

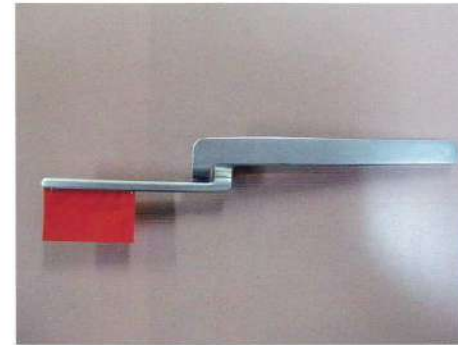


写真 No. 20 (問 83)



写真 No. 21 (問 84)



写真 No. 22 (問 87)



写真 No. 23 (問 91)



写真 No. 24 (問 95)



写真 No. 25 (問 101)

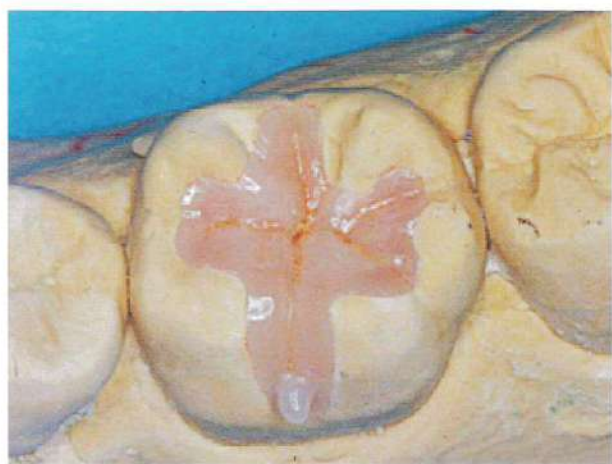


写真 No. 26 (問 103)



写真 No. 27 (問 104)

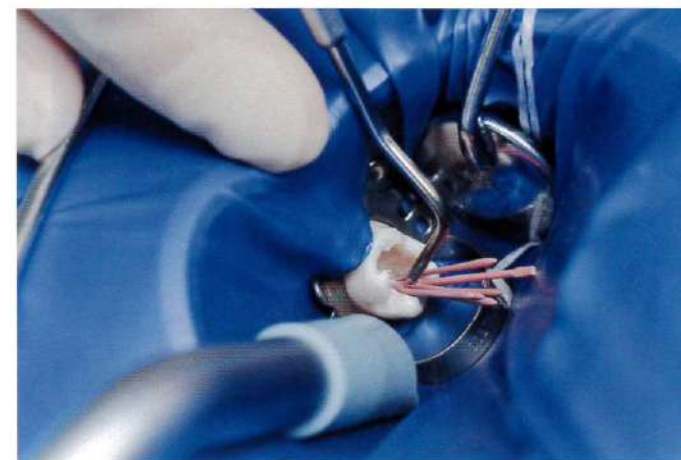


写真 No. 28 (問 105)

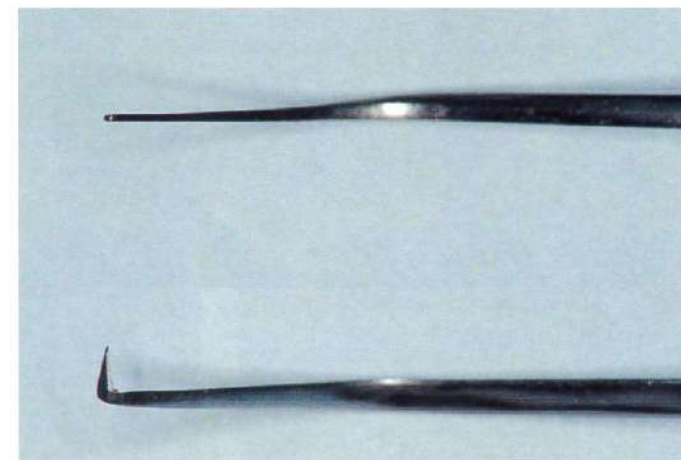


写真 No. 29 (問 106)

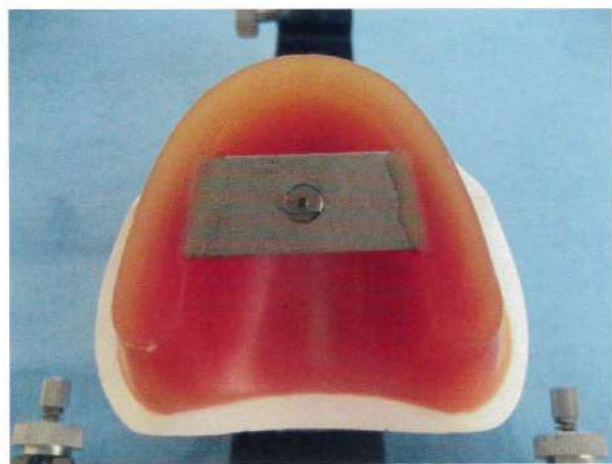


写真 No. 30 (問 107)



写真 No. 31 (問 109)



問111 下顎骨内面の写真（別冊 No.1）を別に示す。

矢印に付着するのはどれか。2つ選べ。

- a 顎舌骨筋
- b 舌骨舌筋
- c オトガイ舌筋
- d オトガイ舌骨筋

別冊
問題 B No.1 写真

問112 組織写真（別冊 No.2）を別に示す。

矢印で示す構造物を支配する神経はどれか。2つ選べ。

- a 舌下神経
- b 顔面神経
- c 迷走神経
- d 三叉神経

別冊
問題 B No.2 写真

問113 口腔前庭に存在するのはどれか。2つ選べ。

- a 舌小帯
- b 上唇小帯
- c 切歯乳頭
- d 耳下腺乳頭

問114 脂肪酸の代謝について□に入る語句の組合せで正しいのはどれか。1つ選べ。

脂肪酸の分解は①により行われ、分解で生じたアセチルCoAは②でエネルギーとなる。

- | | ① | ② |
|---|-------------|--------|
| a | α 酸化 | クエン酸回路 |
| b | α 酸化 | 解糖 |
| c | β 酸化 | クエン酸回路 |
| d | β 酸化 | 解糖 |

問115 最も酸化されにくい脂肪酸はどれか。1つ選べ。

- a リノール酸
- b アラキドン酸
- c α -リノレン酸
- d パルミチン酸

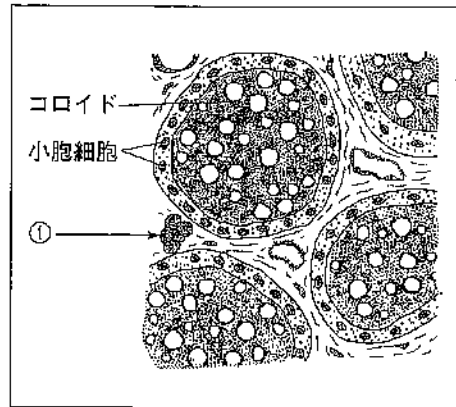
問116 アクチンフィラメントとミオシンフィラメントの収縮反応に必要なのはどれか。1つ選べ。

- a Kイオン
- b Caイオン
- c Naイオン
- d Mgイオン

問117 下顎安静位の維持に関係しているのはどれか。2つ選べ。

- a 開口反射
- b 下顎の重量
- c 下顎張反射
- d 歯根膜咀嚼筋反射

問118 甲状腺の組織構造の模式図を示す。



①から分泌されるのはどれか。1つ選べ。

- a チロキシン
- b パラトルモン
- c カルシトニン
- d 活性型ビタミンD₃

問119 漏出性出血を引き起こすのはどれか。1つ選べ。

- a 外傷
- b 肺結核
- c 血友病
- d 動脈硬化症

問120 永久細胞はどれか。2つ選べ。

- a 肝細胞
- b 心筋細胞
- c 線維芽細胞
- d 中枢神経細胞

問121 受動免疫に関わるのはどれか。1つ選べ。

- a ワクチン
- b 血清療法
- c 免疫寛容
- d 自己免疫疾患

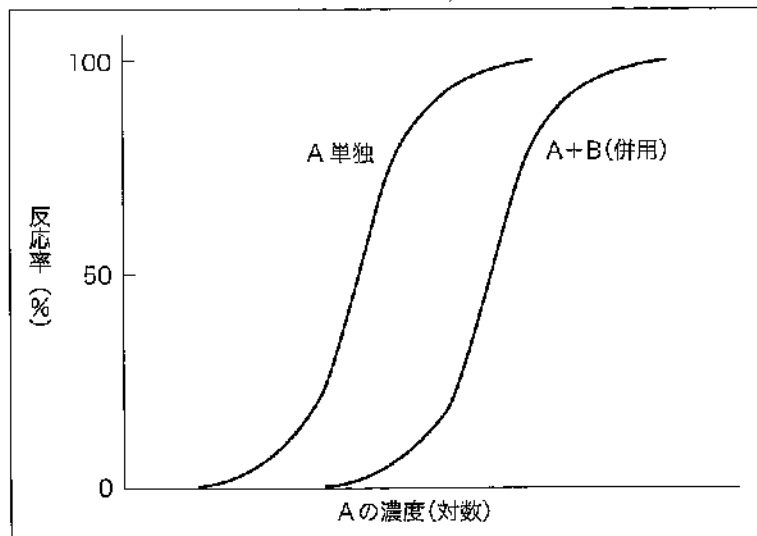
問122 細菌の細胞壁を破壊する抗菌性物質はどれか。1つ選べ。

- a 分泌型IgA
- b リゾチーム
- c デイフェンシン
- d ラクトフェリン

問123 凝集反応を応用しているのはどれか。2つ選べ。

- a ヴィダール反応
- b ワッセルマン反応
- c ABO式血液型判定
- d ASLO (ASO) 試験

問124 薬物 A の単独適用と薬物 B との併用適用による用量・反応関係を図に示す。



薬物 A と薬物 B との相互作用はどれか。1つ選べ。

- a 相加作用
- b 相乗作用
- c 競合的拮抗
- d 非競合的拮抗

問125 口腔領域に現れる副作用と薬物との組合せで正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 口内炎——ステロイド性抗炎症薬
- b 歯肉増殖——カルシウム拮抗薬
- c 口腔乾燥——副交感神経遮断薬
- d 歯の形成障害——抗悪性腫瘍薬

問126 唾液中に含まれる IgA と同じ作用があるのはどれか。1つ選べ。

- a ムチン
- b 重炭酸塩
- c アミラーゼ
- d ペルオキシダーゼ

問127 歯肉縁下歯石のカルシウムの由来はどれか。1つ選べ。

- a 食物
- b 唾液
- c 血漿
- d 細菌代謝物

問128 歯科疾患実態調査で、毎日歯ブラシを使用する者の推移で1日3回以上磨く者の割合が1日1回磨く者の割合を上回った年はどれか。1つ選べ。

- a 1975 (昭和 50) 年
- b 1987 (昭和 62) 年
- c 1999 (平成 11) 年
- d 2011 (平成 23) 年

問129 6歳児の間食の摂取状況とう蝕の有無について表に示す。

(人)

		う蝕	
		あり	なし
間食	1日2回以上	83	78
	1日1回以下	73	96

間食を1日2回以上摂取することがう蝕と関連しているかについての検定方法で適切なのはどれか。1つ選べ。

- a t検定
- b カイ二乗検定
- c 相関係数の検定
- d Mann-WhitneyのU検定

問130 ある11名の集団 (No.1~11) の身長を表に示す。

No.	身長 (cm)
1	149
2	150
3	151
4	153
5	154
6	155
7	155
8	155
9	155
10	158
11	159

代表値で正しいのはどれか。1つ選べ。

- a 最大値：149
- b 中央値：154
- c 平均値：155
- d 最頻値：155

問131 9歳の女児。学校歯科健康診断結果の一部を図に示す。

歯列・咬合	顎関節	歯垢の状態	歯肉の状態	歯式																学校歯科医	
																				所見	
①	①	0	①	8	7	6	5	4	3	2	1	1	2	3	4	5	6	7	8	CO	
1	1	①	1	上			E	D	C	B	A	A	B	C	D	E	左				上
2	2	2	2	下			E	D	C	B	A	A	B	C	D	E	右				下
				8	7	6	5	4	3	2	1	1	2	3	4	5	6	7	8		

事後措置として適切なのはどれか。2つ選べ。

- a 歯石除去をすすめる。
- b 要注意乳歯の存在を指摘する。
- c 下顎第一大臼歯の治療を促す。
- d 側方歯群の交換期であることを説明する。

問132 自然災害の被災地で活動する歯科衛生士の基本的姿勢・留意点で適切なのはどれか。2つ選べ。

- a 行政からの情報に頼らずに活動する。
- b 歯科保健活動は強制的な態度で実施する。
- c 他の支援者・支援機関と情報を共有する。
- d 口腔衛生用品は被災者の口腔状態に配慮して配布する。

問133 WHOの活動はどれか。2つ選べ。

- a 感染症の対策
- b 労働条件の改善
- c 子どもの教育支援
- d 災害時の緊急対策

問134 スクリーニング検査において健常者を陰性と判定する確率はどれか。1つ選べ。

- a 特異度
- b 敏感度
- c 陽性反応適中度
- d 陰性反応適中度

問135 1歳6か月児健康診査でう蝕罹患型がO₂型と判定された乳児の保護者に対して、まず行う指導内容で適切なのはどれか。1つ選べ。

- a 現状を続けさせるように努力させる。
- b う蝕進行阻止のための処置を勧める。
- c 甘い飲食物の摂取を禁止するように指示する。
- d なるべく6か月以内に再度検査を受けるように指導する。

問136 心疾患と脳血管疾患の共通のリスク因子はどれか。1つ選べ。

- a ウイルス感染
- b 食塩過剰摂取
- c 電離放射線被曝
- d 飽和脂肪酸摂取不足

問137 特定健康診査・特定保健指導の対象年齢はどれか。1つ選べ。

- a 30歳以上
- b 40歳以上
- c 65歳以上
- d 75歳以上

問138 ポピュレーションアプローチはどれか。1つ選べ。

- a 高血圧症のスクリーニング
- b 酸取り扱い労働者の歯科検診
- c 歯科衛生士への肝炎ワクチンの接種
- d マスメディアによる禁煙キャンペーンの実施

問139 学校保健で正しいのはどれか。1つ選べ。

- a 教諭・養護教諭から保健主事を選任する。
- b 大学に学校歯科医を置かなければならない。
- c 健康診断の対象を生徒および保護者とする。
- d 入学後最初の健康診断を就学時健康診断とする。

問140 健康日本21(第2次)で目標値が設定されている疾病はどれか。2つ選べ。

- a 結核
- b 肝疾患
- c 糖尿病
- d COPD

問141 医療計画の策定を定めているのはどれか。1つ選べ。

- a 医療法
- b 地域保健法
- c 健康増進法
- d 健康保険法

問142 コミュニケーションに関する用語の組合せで正しいのはどれか。2つ選べ。

- a ラポール——説明と同意
- b 傾聴——カウンセリング技法
- c 行動言語——言語的コミュニケーション
- d 非審判的態度——バイステックの七原則

問143 歯科衛生業務記録で正しいのはどれか。1つ選べ。

- a SOAPとは経過記録方法の方式の1つである。
- b 歯科衛生業務記録は5年間の保管が義務づけられている。
- c 記録すべき項目は歯科衛生士法によって定義されている。
- d 歯科衛生介入によって得られた結果のみを簡潔に記録する。

問144 平成30年末の衛生行政報告例における就業歯科衛生士に関する結果について正しいのはどれか。1つ選べ。

- a 年齢階級別では25～29歳が最も多い。
- b 全国の実業歯科衛生士数は約90,000人である。
- c 就業歯科衛生士数は2年前より約7.1%増加している。
- d 就業場所は歯科診療所が最も多く、約80%を占めている。

問145 超音波検査について正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 画質は鮮明である。
- b 骨疾患の診断に優れる。
- c 操作は比較的簡便である。
- d エックス線による被曝はない。

問146 う蝕の罹患リスクが高いのはどれか。2つ選べ。

- a 喫煙者：下顎前歯
- b 咬耗症患者：前歯切縁
- c 歯周病罹患患者：露出根面
- d 部分床義歯装着者：鉤歯

問147 20歳の男性。上顎右側中切歯の審美障害を主訴として来院した。1年前に成形修復による治療を受け問題なかったが、最近気になってきたという。口腔内写真（別冊No.3）を別に示す。

再研磨に用いる器具はどれか。1つ選べ。

- a スタンプバー
- b ホワイトポイント
- c カーボランダムポイント
- d スチールフィッシャーバー

別冊
問題B No.3写真

問148 歯科治療で用いる器具の写真（別冊 No. 4）を別に示す。

根管充填に用いる器具はどれか。2つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

別冊
問題 B No. 4 写真

問149 10歳の女兒。下顎右側第二小白歯頰側歯肉の腫脹を訴えて来院した。
本症例に対して感染根管治療を行った。治療後のエックス線写真（別冊 No. 5）を別に示す。

期待する予後はどれか。1つ選べ。

- a 歯髄の再生
- b 根尖の閉鎖
- c 歯根の完成
- d 象牙質の形成

別冊
問題 B No. 5 写真

問150 根管内器具の写真（別冊 No. 6）を別に示す。

この器具について正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 断面が長方形である。
- b リーミングによる操作で切削する。
- c 柄部はカラーコード化されている。
- d ファイリングによる操作で切削する。

別冊
問題 B No. 6 写真

問151 処置と使用する薬剤の組合せで正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 間接覆髄法——酸化亜鉛ユージノール
- b 歯髄鎮静法——次亜塩素酸ナトリウム
- c 生活歯髄切断法——水酸化カルシウム製剤
- d 象牙質知覚過敏処置——EDTA

問152 咬合性外傷について正しいのはどれか。1つ選べ。

- a 歯根膜腔が減少する。
- b 垂直性骨吸収がみられる。
- c プラークの付着が関与する。
- d 結合組織性付着の喪失が起こる。

問153 フラップ手術について正しいのはどれか。1つ選べ。

- a 超音波スケーラーも使用する。
- b 治癒は結合組織性付着である。
- c 二次切開後に歯肉弁を剝離する。
- d クレーン-カプランのポケットマーカを用いる。

問154 根分岐部病変について正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 髓床部の副根管が原因の1つである。
- b ルートセパレーションは歯根のみを切断する。
- c ファーケーションプラスティは歯の整形のみ行う。
- d Lindhe & Nyman の2度では組織再生誘導(GTR)法が適応である。

問155 78歳の男性。上下の総義歯装着後の調整に来院した。器具の写真(別冊 No. 7) を別に示す。

義歯調整後の仕上げ研磨に用いる器具はどれか。1つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

別 冊
問題 B No. 7 写真

問156 76歳の男性。義歯を紛失し、噛めないことを主訴に来院した。上顎は総義歯、下顎は右側大白歯部欠損の部分床義歯を使用していた。初診時の写真(別冊 No. 8) を別に示す。

歯の欠損に伴う変化はどれか。1つ選べ。

- a 口角下垂
- b 鼻唇溝消失
- c 残存歯の沈下
- d 上下顎の顎間距離の延長

別 冊
問題 B No. 8 写真

問157 ポンティック基底面で自浄性に優れているのはどれか。2つ選べ。

- a 離底型
- b 鞍状型
- c 有床型
- d 船底型

問158 歯科用局所麻酔薬に含まれる血管収縮薬の添加目的で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 出血量の増加
- b 麻酔薬使用量の増量
- c 作用持続時間の延長
- d 局所麻酔薬効果の増強

問159 疾患と好発部位の組合せで正しいのはどれか。2つ選べ。

- a ワルシン腫瘍———耳下腺
- b 唾石症———顎下腺
- c 多形腺腫———舌下腺
- d ブランデンヌーン嚢胞——耳下腺

問160 生体モニターの表示画面（別冊 No. 9）を別に示す。

画面上の値 98 が示すのはどれか。1つ選べ。

- a 心拍数
- b 収縮期血圧
- c 拡張期血圧
- d 経皮的動脈血酸素飽和度

別冊
問題 B No. 9 写真

問161 50歳の男性。舌の違和感を主訴に来院した。急速に腫脹してきたという。口腔内写真（別冊 No. 10）を別に示す。

考えられる疾患はどれか。1つ選べ。

- a 舌がん
- b ガマ腫
- c アフタ性潰瘍
- d ハンター舌炎

別冊
問題 B No. 10 写真

問162 側面セファロ分析で頭蓋底に位置する計測点はどれか。2つ選べ。

- a N
- b S
- c Or
- d Po

問163 装置の写真(別冊 No. 11)を別に示す。

口蓋にある装置の目的はどれか。1つ選べ。

- a 加強固定
- b 舌癖の防止
- c 大臼歯の遠心移動
- d 歯列弓の側方拡大

別 冊
問題 B No. 11 写真

問164 20歳の女性。咬合異常を主訴として来院した。口腔内写真(別冊 No. 12)を別に示す。

正しい所見はどれか。1つ選べ。

- a 空隙歯列である。
- b 上顎犬歯が高位である。
- c 大臼歯関係はⅡ級である。
- d オーバージェットはプラスである。

別 冊
問題 B No. 12 写真

問165 6歳の男児。口腔内写真(別冊 No. 13)を別に示す。

この写真からわかる歯の異常はどれか。1つ選べ。

- a 矮小歯
- b 癒合歯
- c 中心結節
- d タウロドント

別 冊
問題 B No. 13 写真

問166 乳前歯のコンポジットレジン冠修復に用いる器材はどれか。2つ選べ。

- a 金冠バサミ
- b クラウンフォーム
- c アルジネート印象材
- d ゴードンのプライヤー

問167 保隙を目的とした装置について正しいのはどれか。2つ選べ。

- a リンガルアーチは下顎に使用する。
- b 可撤保隙装置は多数歯の欠損歯列に使用できる。
- c ナンスのホールディングアーチは下顎に使用する。
- d クラウンループは第一大臼歯を支台歯として利用する。

問168 介護保険の要介護認定における二次判定に用いられるのはどれか。2つ選べ。

- a 一次判定結果
- b 主治医の意見書
- c 世帯の収入証明
- d 後期高齢者医療受給者証

問169 入院患者に対し各疾患治療に応じた栄養管理を適切に実施し、栄養状態を改善することを目的に多職種から構成される組織はどれか。1つ選べ。

- a NST
- b RST
- c RSST
- d MWST

問170 舌の麻痺がある患者に対し水分摂取させる際の対応で適切なのはどれか。2つ選べ。

- a 水分にトロミをつける。
- b リクライニングさせる。
- c 口唇閉鎖を補助する。
- d 軟口蓋挙上装置 (PLP) を装着させる。

問171 5歳の男児。母親が歯の変色を気にして来院した。診察の結果、上顎前歯部唇側面のエナメル質白濁を確認した。患児は知的障害を伴い、治療器具に対して著しい恐怖心を示している。

歯科診療における行動調整で適切なのはどれか。1つ選べ。

- a TSD法
- b 静脈内鎮静法
- c 笑気吸入鎮静法
- d ハンドオーバーマウス法

問172 疾患と障害との組合せで正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 精神遅滞——知的障害
- b 自閉性障害——構音障害
- c 重症心身障害——摂食障害
- d 注意欠陥/多動性障害——運動機能障害

問173 76歳の女性。口腔内写真 (別冊 No. 14) を別に示す。

矢印に示す着色の原因として考えられるのはどれか。1つ選べ。

- a 薬物の服用
- b 外傷による歯の失活
- c 頻回なコーヒーの飲用
- d 先天性ポルフィリン症

別冊
問題B No. 14 写真

問174 83歳の女性。認知症があり、介護老人福祉施設に入居中である。重度の歯周病に罹患している。

全身疾患のうち歯周病のリスクファクターとなるのはどれか。2つ選べ。

- a 糖尿病
- b 白血病
- c 骨粗鬆症
- d 誤嚥性肺炎

問175 プロービング時の写真（別冊 No. 15A）と使用したプローブの写真（別冊 No. 15B）を別に示す。プローブの目盛りの間隔は3-3-3-3 mmである。

測定している部位のポケットデプスはどれか。1つ選べ。

- a 3 mm
- b 5 mm
- c 8 mm
- d 10 mm

別 冊
問題 B No. 15A, B 写真

問176 58歳の女性。基礎データを表に示す。

患 者：58歳、女性
職 業：主婦
初診日：2020年5月30日
主 訴：上顎両側臼歯部の歯肉の腫脹とブラッシング時の歯肉出血
現病歴：1年くらい前から同様の症状を繰り返していたが、歯科は未受診。 症状がだんだんひどくなっているようで心配になり受診を決意した。 以前歯石除去を受けている際に気分が悪くなったことがあり、歯石除去を受けることに不安があるとのこと。
既往歴：不整脈（ペースメーカー使用）
口腔内：口腔内全体に歯肉縁上歯石、歯石縁下歯石あり
所 見 PD 平均値 4.6 mm PCR 73.2% BOP 82.1%

歯科医師より歯石除去を指示された。適切な対応はどれか。2つ選べ。

- a 施術内容などを事前に説明し同意を得る。
- b バイタルサインをチェックしながら施術する。
- c 短時間で歯石除去を行うため超音波スケーラーを使用する。
- d 出血させないように切れ味の鈍い手用スケーラーを使用する。

問177 52歳の女性。初診時の歯周組織検査の結果を図に示す。

動揺度		0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	2	
AL	B	6	4	5	5	4	5	6	4	5	4	4	3	3	3	3
PD+BOP	B	⑤	3	④	4	3	④	⑤	3	4	3	3	3	2	3	3
AL	L	⑥	③	⑤	⑤	③	⑤	②	④	3	3	3	2	3	3	3
AL	L	7	4	7	6	4	6	6	3	6	4	3	3	3	2	3
部位	8	7	5	5	4	3	2	1	1	2	3	4	5	6	7	
AL	L	6	5	7	7	8	6	4	3	3	3	3	3	3	3	2
PD+BOP	L	⑤	④	⑥	⑥	⑤	④	3	3	3	3	3	2	3	3	3
AL	B	④	3	④	④	3	④	3	3	3	3	3	2	3	3	3
AL	B	5	3	4	7	3	5	4	4	4	4	3	3	3	3	3
動揺度		1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1			

検査結果からわかるのはどれか。2つ選べ。

- a 根分岐部病変をもつ歯がある。
- b 歯肉退縮を生じている部位がある。
- c 垂直方向に動揺する歯が存在する。
- d 大白歯部は全体的に BOP (+) である。

問178 35歳の女性。コーヒー常飲による歯面の着色除去を主訴として来院した。口腔診査結果(別冊 No. 16)を別に示す。

初回の処置として適切なのはどれか。1つ選べ。

- a スケーリング直後に歯面清掃器を使用する。
- b 上顎右側白歯部頬側より歯面清掃器を使用する。
- c 上顎右側白歯部頬側のスケーリングをキュレットスケーラーで行う。
- d 下顎前歯部舌側のスケーリングをシックルタイプスケーラーで行う。

別冊
問題 B No. 16 図

問179 44歳の男性。47の歯の頬側近心の歯肉縁下歯石をグレーシーキュレットスケーラーで除去することになった。

使用するスケーラーはどれか。1つ選べ。

- a # 11
- b # 12
- c # 13
- d # 14

問180 直線型カーブドシックルタイプスケーラーと白歯部用グレーシーキュレットスケーラーのシャープニング時の共通点はどれか。1つ選べ。

- a 先端のシャープニングを行う。
- b 把柄部を床面と垂直にしてスケーラーを固定する。
- c 刃部内面を床面と平行にしてスケーラーを固定する。
- d 刃部内面と砥石のなす角度は90°になるよう砥石を合わせる。

問181 47歳の女性。24年間、1日25本以上の喫煙習慣があり、歯面の着色を主訴として来院した。

施術について正しいのはどれか。2つ選べ。

- a デンタルフロスを用いて研磨する。
- b 歯面研磨後のフッ化物塗布は不要である。
- c ラバーカップは一か所に押し当てて使用する。
- d 歯面研磨剤はフッ化物が含まれているものを選択する。

問182 12歳の女児。う蝕活動性試験を行ったところ、Dentocult®-LBがClass 3、カリオスタット®が黄緑(++)であった。

女児への対応として適切なのはどれか。2つ選べ。

- a う歯の検診
- b 歯間ブラシの指導
- c 間食の糖分摂取制限
- d 乳白歯への小窩裂溝填塞の実施

問183 7歳の女児。う蝕予防のため来院した。学校歯科健康診断における口腔内診査の結果を図に示す。

7	6	5	4	3	2	1	1	2	3	4	5	6	7
上 下	右	E	D	C	B	A	A	B	C	D	E	左 下	上 下
		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
7	6	5	4	3	2	1	1	2	3	4	5	6	7

適切な処置はどれか。2つ選べ。

- a フッ化物歯面塗布
- b 第二乳白歯の成形修復
- c 第一乳白歯の小窩裂溝填塞
- d 第一大白歯の小窩裂溝填塞

問184 32歳の女性。上下前歯部の着色が気になるとの主訴で来院した。喫煙による着色であったため、歯面清掃器を使用し除去するように歯科医師より指示された。

歯面清掃器使用時の注意事項はどれか。2つ選べ。

- a ノズルと歯面の間隔は1 cm 離す。
- b 切縁側から歯肉側に向けて噴射する。
- c ナトリウム摂取制限の有無について質問する。
- d 術後2~3時間は着色作用の強い食物摂取は控える。

問185 4歳の男児。体重19 kg。う蝕予防のためにフッ化物歯面塗布を希望して母親とともに来院した。フッ化物は第2法に調製されたリン酸酸性フッ化ナトリウムゼリーを用いることにした。

この患児が誤飲して悪心・嘔吐が生じる可能性のあるゼリー量はどれか。

1つ選べ。

- a 3.2 mL
- b 3.7 mL
- c 4.2 mL
- d 4.7 mL

問186 2%フッ化ナトリウム溶液2 mLを用いてフッ化物歯面塗布を行った。口腔内に残留する可能性のあるフッ素量はどれか。1つ選べ。

- a 0.018~0.036 mg
- b 0.18~0.36 mg
- c 1.8~3.6 mg
- d 18~36 mg

問187 6歳の男児。う蝕はない。下顎第一大臼歯咬合面の小窩裂溝填塞法を行った。填塞後の歯科衛生士と母親との会話を示す。

下線部分の説明で適切なのはどれか。2つ選べ。

歯科衛生士：むし歯予防のために、奥歯の溝を物理的に封鎖しました。

① 生えて間もない歯、そして奥歯はむし歯になりやすいのですよ。

母親：生えている途中の歯でも行えるのですか。

歯科衛生士：② はい、できます。

母親：もし、とれてしまった場合はどうすればいいですか。

歯科衛生士：③ 次の来院までよく様子を見て下さい。

母親：次回はいつ来院すればいいですか。

歯科衛生士：④ 1年を目安にお越し下さい。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

問188 医療面接について正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 情報収集は開かれた質問で進める。
- b 問診は事前記入の質問紙で代用できる。
- c カウンセリングは行動変容を意図するものである。
- d インタラクティブなコミュニケーションが必要である。

問189 健康日本21（第2次）で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 健康増進については地域的な健康目標が設定されている。
- b 歯・口腔の健康目標では新たに口腔機能の維持・向上の目標が設定された。
- c 平成25（2013）年から平成29（2017）年度までの5年間を活動期間としている。
- d NCD（非感染性疾患）の予防としてがん、循環器疾患、糖尿病、COPDに対する包括的な対策が重視されている。

問190 通所介護施設で歯科衛生士と介護職員が協働で口腔機能向上サービスを実施することになった。対象者は要介護1の高齢者男女12名で、週1回40分のプログラムを3か月間行う予定である。

この場合の実施例として正しい手順はどれか。1つ選べ。

- a 課題決定 → 計画書の作成 → アセスメント → 実施 → モニタリング → 再評価
- b 計画書の作成 → アセスメント → 課題決定 → 実施 → 再評価 → モニタリング
- c モニタリング → アセスメント → 実施 → 計画書の作成 → 再評価 → 課題決定
- d アセスメント → 課題決定 → 計画書の作成 → 実施 → モニタリング → 再評価

問191 糖アルコールについて正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 甘味度は100程度である。
- b 水に溶けると吸熱反応を起こす。
- c 不溶性グルカンの基質にならない。
- d ショ糖と同程度のエネルギー値をもつ。

問192 身長170 cm、体重75 kgの人のBMIの算出式として正しいのはどれか。1つ選べ。

- a $75 \div (1.7 \times 1.7)$
- b $75 \times 0.9 \div 1.7$
- c $(75 \times 75) \div 170$
- d $(170 - 100) \times 0.9 \times 1.7$

問193 85歳の男性。以前と比べて固いものが噛みにくくなったと訴え来院した。特に痛みはないという。口腔内写真(別冊 No. 17)を別に示す。

観察できるのはどれか。2つ選べ。

- a 咬耗
- b 骨隆起
- c 歯根破折
- d くさび状欠損

別冊
問題 B No. 17 写真

問194 82歳の女性。介護老人保健施設に入所している。上顎前歯部はブリッジ、下顎は総義歯を装着している。歯磨きは一部介助で歯ブラシのみを使用している。介助者から磨き残しのある前歯部に対して歯ブラシ以外の口腔清掃用具の相談を受けた。口腔内写真(別冊 No. 18 A)と口腔清掃用具の写真(別冊 No. 18 B)を別に示す。

この女性に適切な口腔清掃用具はどれか。2つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

別冊
問題 B No. 18 A, B 写真

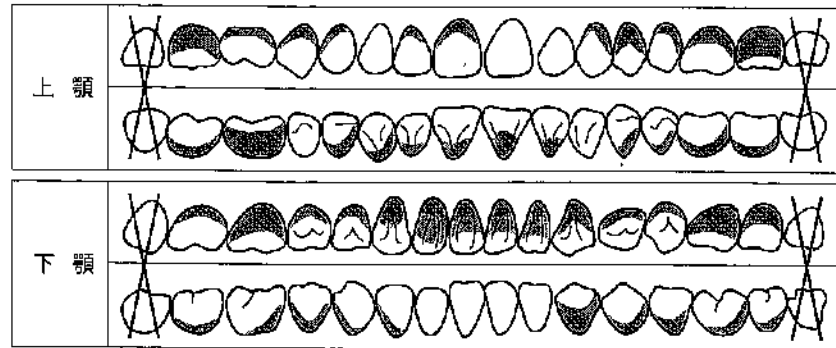
問195 8歳の女儿。学校歯科健診を受けて来院した。初診時のう蝕リスク検査の結果(別冊 No. 19)を別に示す。

この結果から判断できる適切な指導はどれか。2つ選べ。

- a 歯科治療勧告
- b 水分摂取の励行
- c ブラッシングの励行
- d 糖分摂取コントロール

別冊
問題 B No. 19 写真

問196 プラークの付着状況を図に示す。



PHP の評価基準で上顎右側白歯部の点数はどれか。1つ選べ。

- a 2
- b 3
- c 4
- d 5

問197 経鼻経管栄養法の特徴はどれか。2つ選べ。

- a 手術が必要である。
- b 嚥下訓練を妨げない。
- c 自己抜去のリスクが高い。
- d 手技が広く普及している。

問198 60歳の女性。乾燥による舌の痛みを訴え来院した。口腔内写真（別冊 No. 20）を別に示す。

この患者から洗口液の使用について質問があった。適切な対応はどれか。

1つ選べ。

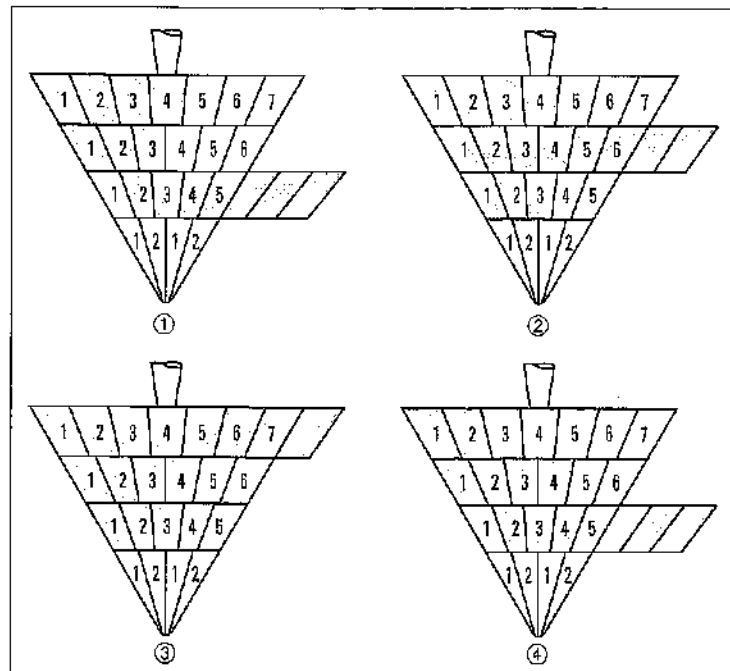
- a 洗口液使用後は水で洗口することをすすめた。
- b 舌ブラシに洗口液を含ませ舌清掃を行うようすすめた。
- c 溶剤のエタノールが配合されていないものをすすめた。
- d 唾液分泌を促すために刺激の強い香味剤配合の製品をすすめた。

別冊
問題 B No. 20 写真

問199 40歳の男性。ある1日の食事の記録を表に示す。

	食べたもの	主食	主菜	副菜	牛乳・乳製品	果物
朝食	おにぎり 2個	2				
	具だくさん味噌汁			1		
昼食	カツ丼 1杯	2	3	1		
夕食	鶏のから揚げ		3			
	ポテトフライ			1		
間食	焼き鳥		2			
	ジュース 1本					
	合計	4 つ(SV)	8 つ(SV)	3 つ(SV)	0 つ(SV)	0 つ

この食事の記録を示した食事バランスガイドはどれか。1つ選べ。



- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

問200 ビタミンについて正しいのはどれか。2つ選べ。

- a ビタミンCは暗順応に関与する。
- b 活性化型ビタミンD₃は小腸で合成される。
- c ビタミンKは腸内細菌により合成される。
- d ビタミンCはコラーゲンの生合成に関与する。

問201 離乳の支援についてのポイントを表に示す。

- ①離乳食は1日3回。母乳やミルクは離乳食の後に与える。
- ②歯ぐきでつぶせる固さのものを与える。
- ③鉄欠乏に注意する。

支援時期はどれか。1つ選べ。

- a 離乳開始前
- b 離乳初期（開始1か月後）
- c 離乳後期（生後9か月頃）
- d 離乳完了期

問202 青年期における摂食障害について正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 無月経を起こす。
- b 男性に多くみられる。
- c 咽頭期障害が原因で起こる。
- d 過食症では口蓋側のエナメル質が酸蝕されることがある。

問203 一般に加齢により上昇・増加するのはどれか。1つ選べ。

- a 骨密度
- b 基礎代謝量
- c 収縮期血圧
- d 唾液分泌量

問204 83歳の男性。脳出血で入院中である。口腔内のアセスメントを行った結果、得られた問題点は以下のとおりである。

【問題点】1. 食後、口腔前庭に食物残渣が多量に停滞している。
2. 流涎がみられる。

問題の原因と考えられる因子はどれか。2つ選べ。

- a 唾液分泌量の低下
- b 口唇の閉鎖力の低下
- c 手指の運動機能の低下
- d 口腔周囲筋の運動不全

問205 60歳の女性。手に障害をもっている。食事、口腔ケア、整容など多職種で連携した支援を行うこととなった。自助機能のある箸の写真（別冊 No. 21）を別に示す。

この箸の必要性を検討しこの女性に提案・使用法の指導を行う職種はどれか。1つ選べ。

- a PT
- b ST
- c OT
- d SW

別冊
問題B No. 21 写真

問206 5歳の女儿。歯の痛みを主訴として母親と一緒に来院した。何度か来院した経験があり、母親に甘えることなく歯科治療を受けることができる。

この患児への対応で適切なのはどれか。2つ選べ。

- a 母親も一緒に診療室に誘導する。
- b チェアへは自分で上がってもらう
- c ハンドオーバーマウス法が有効である。
- d できるだけ前回と同じチェアに誘導する。

問207 器具の写真（別冊 No. 22）を別に示す。

線屈曲に用いるのはどれか。2つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

別冊
問題 B No. 22 写真

問208 12歳の女子。下顎左側第一大臼歯に器具を装着することになった。
装着する器具の写真（別冊 No. 23A）と装着しているところの写真
（別冊 No. 23B）を別に示す。

使用している器具はどれか。2つ選べ。

- a バンド
- b ブラケット
- c バンドシーター
- d バンドプッシャー

別冊
問題 B No. 23A, B 写真

問209 口腔内写真撮影時の注意点はどれか。1つ選べ。

- a 口角鉤は乾燥させて使用する。
- b 口腔内撮影用ミラーは冷やしてから使用する。
- c 咬頭嵌合位で正面観と左右の側方面観を撮影する。
- d 側方の撮影は大白歯がファインダーの画面中央になるようにする。

問210 器具の写真（別冊 No. 24）を別に示す。

用途で正しいのはどれか。1つ選べ。

- a バンドの撤去
- b バンド膨隆部の調整
- c 太いワイヤーの屈曲
- d エラスティックの把持

別冊
問題 B No. 24 写真

問211 小児歯科治療の使用器具を写真（別冊 No. 25）に示す。

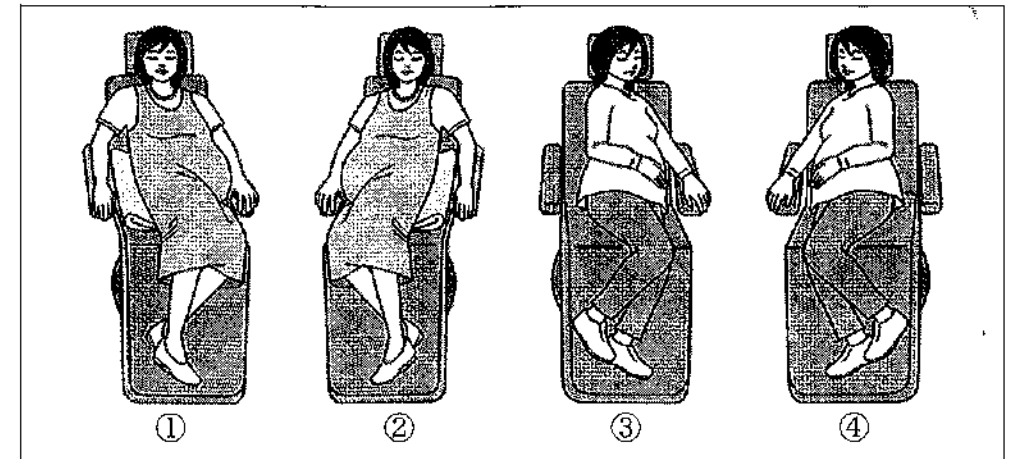
器具と処置法との組合せで正しいのはどれか。2つ選べ。

- a ①——イオン導入法
- b ②——歯面清掃
- c ③——開口維持
- d ④——乳歯冠咬合適合

別冊
問題 B No. 25 写真

問212 28歳の女性。妊娠8か月である。歯肉の腫脹を主訴に来院した。 스케ーリングを行うために口腔内診査を行うことになった。

この患者の体勢を図に示す。



適切なのはどれか。2つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

問213 79歳の男性。脳梗塞により右側に麻痺があり、食塊形成が困難である。認知症もあるため、複雑な指示はよく理解できない。姿勢の保持ができないので食事も困難である。

この場合の対応で適切なのはどれか。2つ選べ。

- a 食事の前に筋刺激訓練法を行う。
- b 足底を床につけて座るよう指導する。
- c 右側から食事介助するよう説明する。
- d 反復唾液嚥下テストで嚥下機能を評価する。

問214 高齢者の摂食嚥下機能障害に対する間接訓練はどれか。2つ選べ。

- a 嚥下体操
- b 食物形態の調節
- c アイスマッサージ
- d 手と口の協調訓練

問215 障害者歯科診療で応用される行動変容法でないのはどれか。1つ選べ。

- a 精神鎮静法
- b モデリング法
- c シェイピング法
- d トークンエコノミー法

問216 障害者の歯科治療で行う精神鎮静法はどれか。2つ選べ。

- a 全身麻酔法
- b 静脈内鎮静法
- c タイムアウト法
- d 笑気吸入鎮静法

問217 21|12 の二等分法エックス線写真撮影を行うことになった。準備として適切なのはどれか。2つ選べ。

- a フィルムの保持は拇指で行う。
- b 頭部の固定は口角－耳珠線を床面と水平にする。
- c 中心線（主線）はフィルムに対して垂直に設定する。
- d フィルムは 21|12 の切縁より3～5 mm出して位置づける。

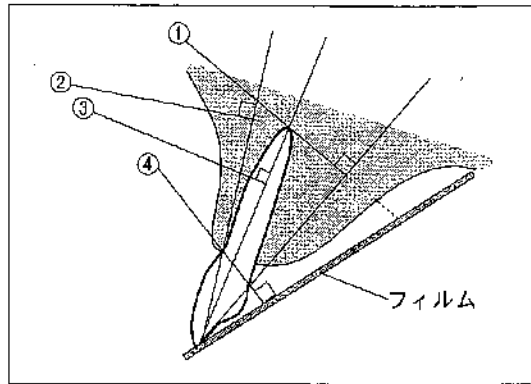
問218 写真（別冊 No. 26）を別に示す。

撮影失敗の原因はどれか。1つ選べ。

- a フィルムの彎曲
- b 照射時間の過剰
- c 水平的角度不良
- d コーンの位置づけ不良

別冊 問題 B No. 26 写真

問219 上顎切歯部のエックス線撮影の模式図を示す。



二等分法の照射角度で正しいのはどれか。1つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

問220 38歳の女性。上顎左側第二小白歯のセラミックスによる審美修復を希望して来院した。2回目の来院時に製作した修復物を装着することになった。修復物の写真(別冊No.27)を別に示す。

患者への説明で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 辺縁の適合性がありますので外れにくいです。
- b 色素の濃い食品でも着色や変色はしづらいです。
- c 十分な強度がありますので硬い食べ物を噛んでも問題ありません。
- d 摩耗しにくい素材ですので普段通りにブラッシングを行って下さい。

別冊
問題B No.27写真

写真 No. 1

(問 111)

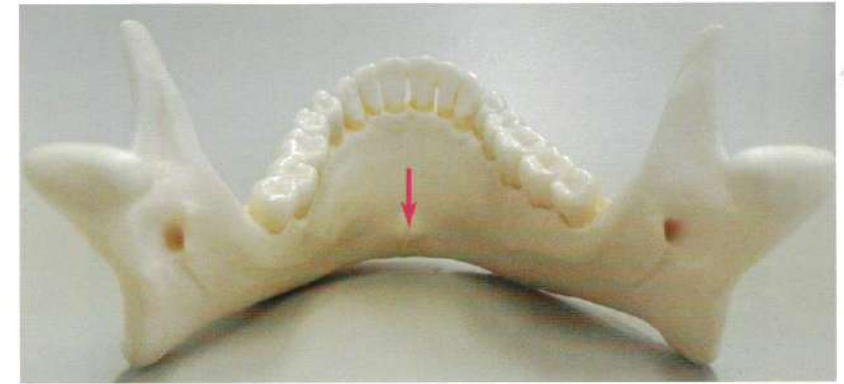


写真 No. 2

(問 112)

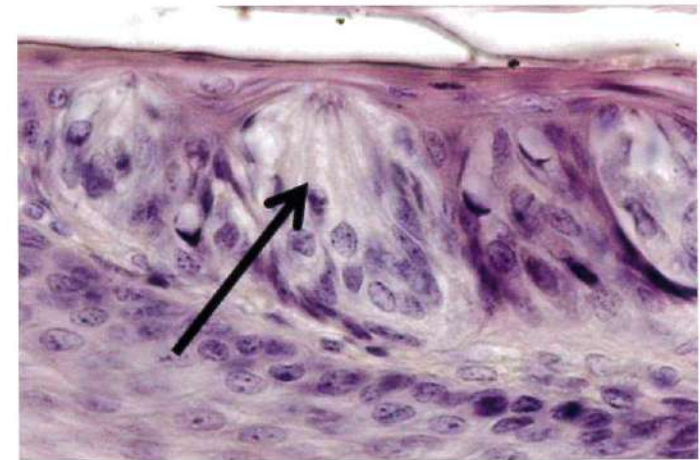


写真 No. 3 (問 147)



写真 No. 4 (問 148)



①

②

③

④

写真 No. 5 (問 149)



写真 No. 6 (問 150)

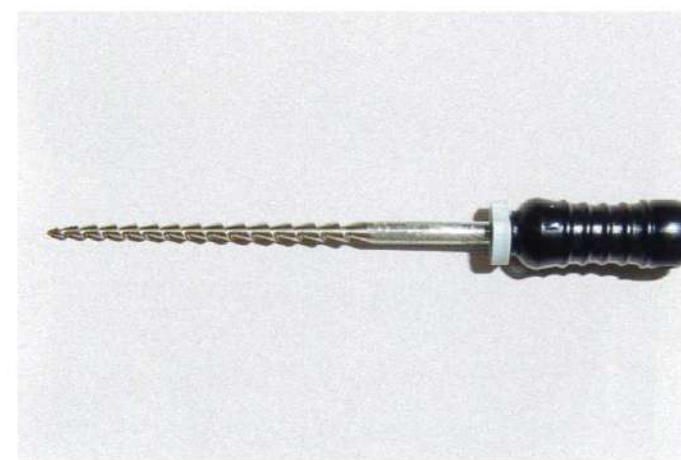
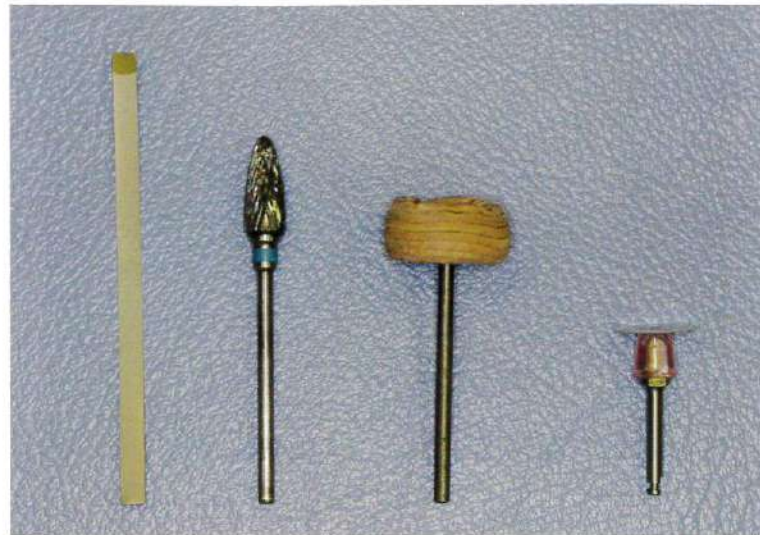


写真 No. 7 (問 155)



① ② ③ ④

写真 No. 8 (問 156)



写真 No. 9 (問 160)



写真 No. 10 (問 161)



写真 No. 11 (問 163)

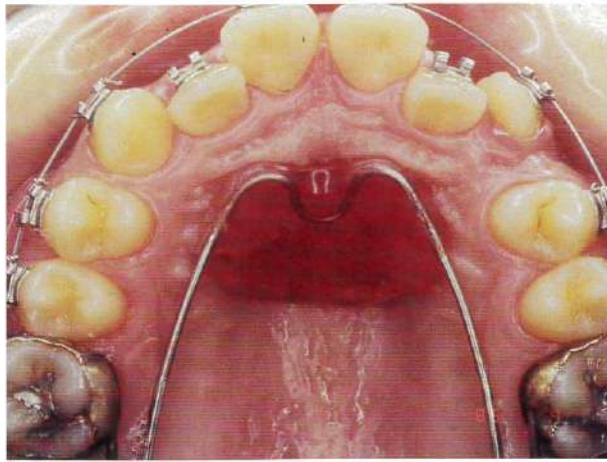


写真 No. 12 (問 164)



写真 No. 13 (問 165)



写真 No. 14 (問 173)

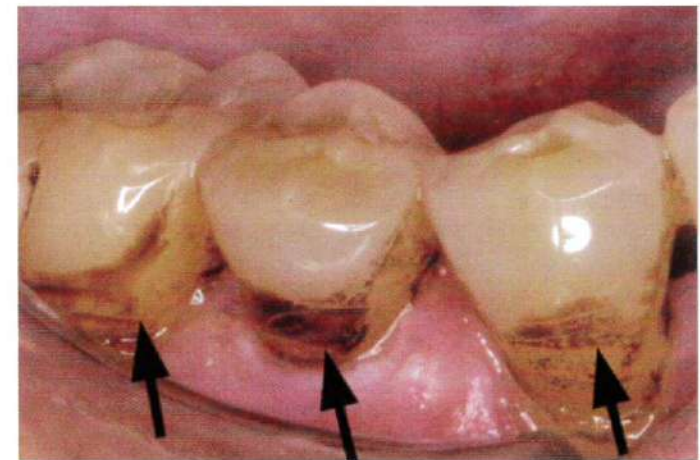


写真 No. 15

(問 175)



A



B

写真 No. 17

(問 193)



図 No. 16

(問 178)

口腔診査結果

○=着色 ○=出血

上顎	PD	頰側	543	432	433	323	212	212	222	323	212	222	323	322	212	222
	舌側	443	444	433	333	212	222	223	323	322	222	324	323	223	323	
	補綴物		FMC	FMC	In	N	Ⓝ	Ⓝ	N	Ⓝ	Ⓝ	Ⓝ	In	In	FMC	N
齒種			7	6	5	4	3	2	1	1	2	3	4	5	6	7
下顎	補綴物		N	CR	N	N	Ⓝ	Ⓝ	Ⓝ	Ⓝ	Ⓝ	Ⓝ	N	CR	CR	In
	齒石沈着	舌側	3	2	0	0	0	1	1	1	0	0	0	1	2	3
	頰側	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
PD	舌側	434	333	332	323	222	212	212	211	111	212	323	323	333	332	
	頰側	433	433	322	322	212	211	111	211	111	212	212	222	223	333	

写真 No. 18 (問 194)



① ② ③ ④

写真 No. 19 (問 195)

	検査名	検査結果
①	カリオスタット®	
②	RD テスト®	
③	O' Leary の PCR	76.3%
④	唾液分泌速度	2.5mL/min

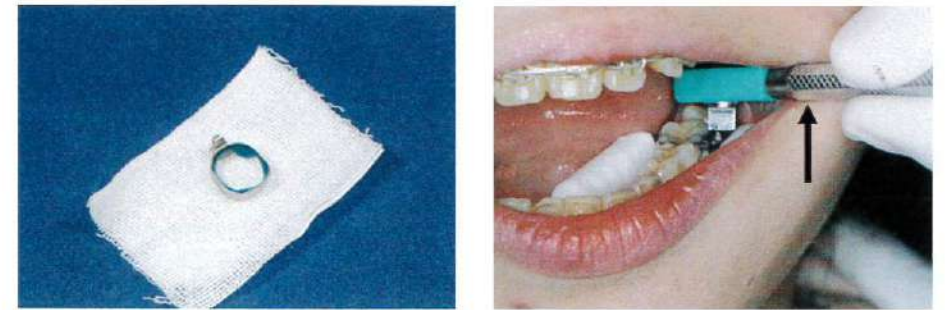
写真 No. 20 (問 198)



写真 No. 21 (問 205)



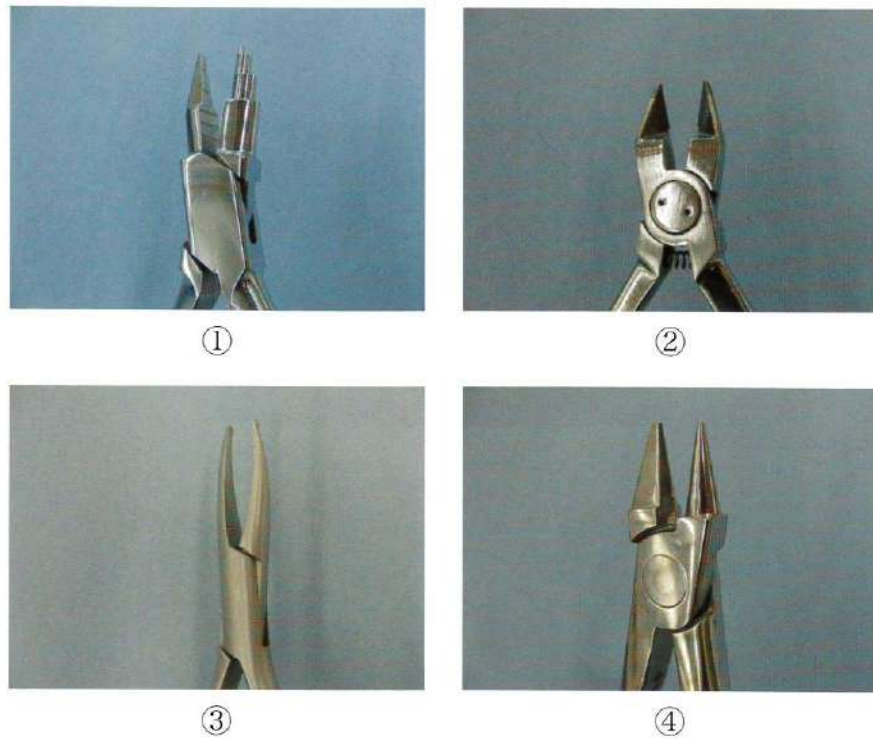
写真 No. 23 (問 208)



A

B

写真 No. 22 (問 207)



①

②

③

④

写真 No. 24 (問 210)



写真 No. 25

(問 211)



①



②



③



④

写真 No. 26 (問 218)

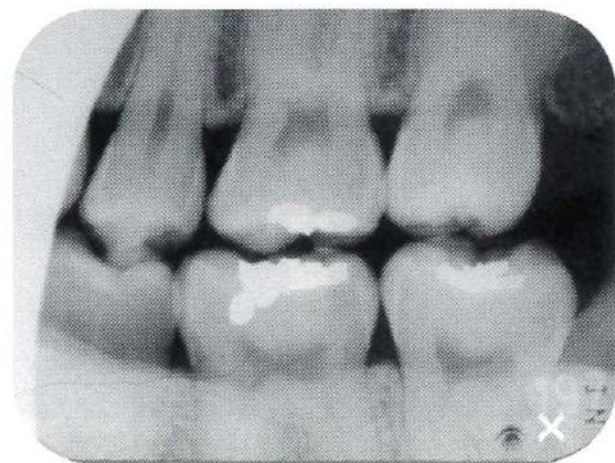


写真 No. 27 (問 220)

